(明治三十九年九月八日第三種郵便物認可)
大正八年七月三日
THE KEIJO NIPPO
(木曜) 第四千二百二十四號 (一)

京城日報

(年中無休刊)

本紙定價 一部參錢 壹箇月七十五錢 [illegible]
廣告料金 五號十四字詰一行一圓五十錢 [illegible]
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號 長六千九番 [illegible] 振替京城三〇〇番

時間表 [illegible]

七月二日夕刊 (朝刊併せて八頁)

調印拒絶は訓令に背きて

俗論に迎合せん爲め 山東問題自然長引かん

支那の調印拒絶は總統の訓令に背きて拒絶せる者なるが委員等が特に訓令を無視して此態度に出でたるは偏に俗論に迎合し一時の喝采を博せんこの下心に出でたるもの・如し而して之に依り支那は依然獨逸こ戰狀態に在るものなれば山東問題解決も自然長引くべし尚ほ右に就き北京政府は何等か善後策を講ずべきも微力なる現内閣こしては一刀兩斷の處置を執る能はざるべく從つて日本この間に種々の問題を惹起すべしこ觀測さる(北京特電)

前獨帝不引渡檄文

獨逸陸軍將校同盟會事は此程檄文を發して曰く前帝は決して聯合國に引渡すべき者に非ず前帝を聯合國審判廷に立たしむるはウイルヘルムに對する恥づべき事なり聯合國の要求は倨傲尊大こ云ふべしこ(伯林電報)

伊革命色彩濃厚

=戒嚴令布告さる=

伊太利の形勢は毫も緩和せず全國に亘り革命的色彩濃厚こなりつゝあり二十六日羅馬に於て戒嚴令布告せられ兵士及び騎馬巡査は市中の警備に任じつゝあり又ミランに於ける食糧暴動も漸次險惡こなり市民の大部分は暴徒に加擔し本部を商業會議所に置きて食糧の調節を行ひつゝあるが其の行動漸く政治的色彩を帶び來れるは刮目に値す(上海經由羅馬電報)

右)講和會議長クレマンソー氏
(左)獨逸講和全權委員長ミユーレル氏

芬蘭共和議案可決

ヘルシングフオルス發電に依れば芬蘭議會は同國を共和國たらしむる議案を可決したり(巴里電報)

龔心湛の苦慮

代理内閣崩壞せずんば幸也

代理總理龔心湛氏は講和條約調印に對し全然其の責に任ぜざるべき旨數次徐總統及び其他に言明せるが而も今日に在りては如何こもする能はず當然自己の代理内閣が國民の猛烈なる攻撃を蒙むるは明かこなり百方策を講じ苦心慘澹漸く一の計畫を樹て之れに據り調印後の攻撃を緩和せんこ圖りたるも事遂に成らず目下頗る焦慮しつゝあるが之れに依りて龔代理内閣が崩壞せずんば幸ひなりこ觀測するものあり(北京電報)

和議代表勸告

樂敬銘氏は錢能訓氏に和平會議の總代表者たらんことを慫慂せり(北京電報)

對米借款報告

周自齊徐恩元兩氏は此程徐總統に謁見し過日天津にて成立せる對米五百萬元借款の内容に就き詳細に報告せり(北京電報)

改正關税實施期

支那政府の改正關税は八月一日より實施さるゝことゝなれり(北京電報)

十二師團歸還

出征第十二師團歩兵第七十二聯隊本部及び第一大隊第三大隊將校六十八名下士卒千三百九十八名馬四十一頭は御用船東鄕丸にて一日午前八時門司入港上陸を終り一泊の上一大隊は二日午前大分に向ひ他は三日出發の豫定なり(下關電報)

利得税廢止 新財源如何

講和成立こ共に我國家財政に直接の影響を與ふるは戰時利得税の問題なり同税法附則に『同法は講和成立の日の屬する年限り』こあるに基づき當然本年度限り廢止せらるべき運命を有す然るに本年度豫算に計上せられたる戰時利得税總額は八千五百萬圓に上り其實收税額は優に一億萬圓を突破すべしこ推定せられ居るが兎に角此の不足の歳入が本年限りを以て廢止せらるゝに於ては大正九年度に於ける我財政計畫上實に大打撃を蒙りたるものこ云ふ可くさなきだに國費の膨脹尋常ならざる秋に當り政府は如何にして來年度の財政を切り盛すべきか頗る注目に値すこ謂はざる可からず

戰時利得税は所謂戰時中に受けたる利得に對する課税なれば該税法の正面解釋上個人所得は大正八年末限り法人所得は年度内決算期を限り戰時利得税を免ぜらる可く從つて日際戰爭當時の非常特別税法が戰後猶ほ一定期間内有効ならしむ可き例には期間滿了即ち本年中に議會を召集して其協贊を經ざるべからず而も其殆こ不可能に屬する者なれば一應該税法は廢止せられ然る後來年度に於て何等かの名目の下に新税を賦課する外詮なかるべし而して戰時利得者の負税能力より觀察する時は講和成立こ共に是等利得者の利得終熄する者に非ざるこ同時に負税能力は猶繼續し得べき性質に屬すこ解釋せらる如上の意味に於て佛國が同種の税法に對し講和成立後一箇年間を有効こしたるは當を得たるものこ信ず我政府は此際こして[illegible]税計畫を樹て所得税法の改正地租の改正等の實行を爲すこきは餘は新税こして庭園税、奢侈税、土地增加税を賦課し殊に宅地税の制限税を撤廢するの最も適當なるを主張せんこすこ某消息通は語る(東京)

平和克復祝電

總督の許へ

新義州、元山、釜山、鎭南浦、全南光州の各内鮮人代表者より長谷川總督宛『平和克復を祝し併せて帝國の隆盛を祈る』旨の祝電ありたり

講和調印後の獨逸

今後事無きを得べきか

條約調印後獨逸國民は果して如何の狀態を呈すべきか。既電の如く伯林政府が調印決定の事を公表するや、市民は賛否兩樣の意味に於て共に歡呼の聲を擧げたりこ言ふ。即ち這は戰時中の食糧物資の窮乏に呻吟せるものにして食糧飽滿の一事に榮辱の感情總てを失へるものなり然も地方地主派、大學派、軍人派並に財界一部の反對派等調印反對の氣勢を揚ぐる者亦決して侮るべからざるの勢力を示し過般ワイマールに於ける兵士騷動の如き全國に脈絡を通ぜる軍閥派大運動の一部にして、勞働者を煽動して全國に亘れる反動革命を起さんこせるも政府者の爲めに事前に探知されて失敗せるものなりこ云ふ、現に政府が伯林に於て調印決定のこを發表せるに際しても軍人、學生、新聞紙の煽動に應じて暴動を起し、政府軍はこれが鎭壓に努力しつゝありこ言ひ現政府反對黨の策動も頗る[illegible]なるもの[illegible]に注意すべきは獨逸國民の大多數たる勞働者階級は露國ボルシエヴイキ思想の宣傳を受けて以來其の生活意識の強烈なるこ[illegible]が如く國家に對する愛著の情緒ならずやフアータランドの呼號もドイチユランド、ユーバー、アレス(總じて優越せる獨逸國)の煽動も生活に關したる彼等に取りては昔日の如き響きを傳へ能はざるべきか以て我國の[illegible]運動の成功如何は頗る疑問なりこ信ぜらる殊に各政黨の[illegible]の割合が多數派社會黨九割、中央黨七割五分、民主黨三割、獨立社會黨全黨の數字に顧みる時は、調印賛成の基礎は可なりに優勢なるを示めし反面に如何なる代償を以てすんも先づ食糧物資を得んこする獨逸人の希望が如何に熾烈なるかを語り居れる有樣なれば、調印後に於ける反動運動も案外ならんかこ觀測さる現に調印賛否票決に際しても西部戰線ライン地方の選出代議士は再戰に依て戰禍の再來を受くるに堪へずこする其地方民の聲に從ひ政黨政派の如何に關せず調印説に賛成したりこ言へば其内情も思ひ半ばに過ぐるものあらん但し群衆心裡の微妙なる逐々條件の實行に入りて直接現實に其の痛苦を體驗すると共に揚々たる戰勝國民の驕慢に痛憤し其間反對者派の乘ずる所あらば意外の結果を還出せんこと必無なりこは言ふべからず

講和調印の光景

宮殿の大噴水金色の光を帶びて 新に平和の天地開けつ 獨逸講和委員は日本委員の傍に

講和條約は廿八日午後三時ヴエルサイユ宮殿鏡の間に於て調印されたる事は既報の如し鏡の間は三區に分かれ中央は列國委員席北側は新聞記者南側は招待席に當てられたり講和會議長クレマンソー氏は左に米、佛、白以下各國委員右に英國、英國植民地並に日本講和委員を控へて中央に著席獨逸委員は日本委員の傍なる小卓子に席を占む各國委員こ共に秘書官等は書記の案内に依り順次席に著し最後に獨逸講和委員ミユーレル、ベル兩博士入場す茲に於てクレマンソー氏は開會を宣し『調印は豫め各國の國璽を捺印せる條約正文に從ひ調印國のエー、ビー、シー順にて各國委員書記の案内に依り順次署名す可き旨』を述ぶ右陳述終るやウイリアム、マルタン氏は講和條約正文を先づ會議長クレマンソー、英國首相ロイドジヨージ、米國大統領ウイルソン三氏の前に呈し三氏の署名後他の各國委員は順次署名し茲に講和條約の調印は最も莊嚴を極めたる光景の裡に終了せるが此の日支那委員見えざりしは頗る奇異の觀ありたり斯くて各國委員先づ去り續いて獨逸委員も退場す場外にはヴエルサイユ宮殿の有名なる大噴水一齊に金色の光を帶び宛然平和の天地新たに開けたるかの如き觀ありたり(巴里電報)

輕鐵未成線概觀(上)

七線一千六百哩に上る

近く朝鮮内に於ける輕便鐵道の許可並に新計畫相踵ぎ現在に於ける開業線全州裡里線、西湖津長豐里線、大邱浦項線の三線に相對し未開通線は七線の多きに達し乃ち

五州線、慶尙南道連貫線、忠南線、鳥致院公州及び忠州線、黃海及び平南線、咸興厚州古邑線、兩江拓林線

の七線に上り何れも輕鐵政策の軌道の建設は地方の開發上重要なる施設に付き政府に於ては夙に民間の企業を奬勵し且一般の目的こする輕便鐵道に對しては一定の[illegible]に基づき年度補助金を交附する事こなり居れり而して此等に於ける既設及び企業中の輕鐵及び軌道の總延長は

開業線	一六三哩六
未開通線	一、五九八、三
專用線	七一、八
合計	一、八三四、七

にして右の外朝鮮軍經理部所管の手押し式輕鐵十八哩二分あり專用の外一般運輸の取扱ひをなしつゝあり今未開通線の主なるものに就きその價値を概觀すれば左の如し

五州線 五州線輕鐵は馬山[illegible]任實等を經て全州に至る間及び院村より南原に至る間の二線路を包含する者にして此の延長二百四哩なり本線は五州輕鐵會社の計畫に屬し大正八年九月その工事を起し同十五年十月完成の豫定なるが目下の所多少工事は遲延するに非ずやこ云ふ同會社の資本金一千萬圓にして神戸鈴木商店の系統に屬する小山作三、木村七郎、長崎英造、平村大吉、鹿島精一、三谷部末治、一戸鈴太郎等諸氏の發起に係りその工程左の如し

▲第一期線 松汀里潭陽間及び慶南島山郡北間、三十八哩工費百十四萬餘圓、工事豫定期間自八年九月至九年十月
▲第二期線 潭陽院村間、南原間、郡北晋州間五十六哩二分、工費百二十六萬四千圓工事豫定期間自八年九月至九年十月
▲第三期線 南原全州間、河東間六十一哩、工費二百零五萬五千餘圓、工事豫定自大正十一年七月至十二年十月
▲第四期線 院村河東間四十六哩四分、工費百四十八萬三千圓、工事豫定期間大正十三年十一月至十五年十月

本線は慶南及び全羅南北三道に亘る沃野を貫通し加ふるに所在生産豐富にして人口稠密なれば朝鮮輕鐵中最も有望なりこ解せらる。乃ち本線の開通により吸收し得らるべき貨物の一年間概算は大約三十五萬噸を下らざる見込みなり今關係地方に於る主要品の産額を表示すること左の如し

米	四、七〇九、八二二石
麥	二、二二二、四八二石
大豆	五五一、四二三石
陸地棉	七、一〇八、八五八斤
在來棉	一、五八八、六五六斤
繭	一一、七六三石
水産	一九、三三二、五〇三圓

商界活躍

物價高からん

講和成立後の株式界は尙ほ沈靜の態を續け居れるも商品界は漸く活躍の狀勢を呈し來れり乃ち砂糖の歐洲急需による爆發的昂騰の如き紙類の各會社生産手控への如き綿絲の大活躍の如き需要方面より威勢的に昂騰せしめたる如き之等を先驅こして商品界の活躍は漸次具體化せんこしつゝあり要するに各國に殘餘品が堆積し居りその殘餘品に對し歐洲列強の需要興起し來るものこせばその商品界の波瀾價格の暴騰の如きは之れあるも必ずしも目立たざるべし然も大體に於て世界の物資は供給不足の現勢にあり此の供給不足の狀態に向つて歐洲交戰國は殆んご無限こも云ふべき需要を喚起せらるゝも能はざるものにつき自然世界的の物資動搖を起さらんこするも能はざるべし唯目下の所講和成立後時日經過し居らざるに就きその影響は未だ甚だしからざるが今後漸次各商品に向つて現はれ來るべく物價は目先騰貴する方なるが[illegible]

仁川新甫強硬

九月限の仁川新甫は依然たる人氣にて二日前場の寄附は三十八圓こ二十丁下鞘に發會せしも直ちに八圓三十錢こ蹴上げ二十八錢こ打止めたり内地に於ける政府買附の外米百五十萬石が事實ならば今少しく期米の伸力を抑ふべきにその然らざるより見れば多少疑念の挾まれ居るにあらずやこ

新村博士巡歷

京都帝國大學教授文學博士新村出氏は今回滿鐵の招聘に應じ本月中旬大連に上陸大連を始め滿洲沿線主要地を巡講し八月中旬來城の豫定なるが龍山京城に於ても滿鐵社員の爲め講話を試むる由

黑板博士入城

總督府囑託文學博士黑板勝美氏は二日朝入城巴城館へ投宿せり

青木局長視察

遞信局長青木戒三氏は委託國有鐵道及び輕便鐵道線路視察の爲め咸鏡線視察の爲め十四五日の豫定を以て出張を命ぜられたるが三日午前七時五十分南大門發京義線伊川山に向ふべしこ

滿鐵重役歸連

[illegible]東上中なり[illegible]

上半生保好績

上半期に於ける鮮内生命保險界の成績を聞くに鮮人騷擾ありたる爲例年なれば頗る打擊を蒙むる可き筈なれご一般財界の好況に轉じたるこ保險思想發達の爲め各社共概して好成績を擧げ殊に一流大會社に於ては其成績顯著なるものあり昨年上半期契約高に比し三四割を增加せりこ

陸軍の買米

龍山陸軍倉庫長松信主計正契約擔任官こなり今回更に精米二千二百石を購買入札に附する事こなりたるが其の内譯を聞くに第一號精米四百石は二回に分ち七月二十四日及び同二十八日二百石宛第二號精米四百石も同じく二回に分ち七月二十九日八月五日二百石宛第三號精米三百石は八月二日八月七日二回に分ち八月二日百石、八月七日二百石宛第四號精米三百石は八月十一日何れも龍山倉庫に入納又第五號精米三百石は二回に分ち七月二十八日八月四日百五十石宛第六號精米二百石は平壤出張所納の第七號精米二百石は八月七日咸興倉庫納めにて入札期日は來る十七日午後一時限り郵便電報入札妨げなく保證金は各自見積價格の百分の五なりこ

餘裕金預入銀行

三日附總督府告示を以て朝鮮殖產銀行の餘裕金を預入すべき銀行こして同行第二條第十六條の規定に依り朝鮮銀行を指定する旨發表さるべし

人事消息

▲滿鐵副社長中西淸一氏は過般任理事中川健藏氏同伴一日東京出發二日神戸解纜の鴨南丸に乘船四日歸社すべしこ
▲森彥三氏(滿鐵沙河口工場長工學博士) 上京中の處二日通過大連へ
▲新井石禪師 二日朝發大田へ
▲川上秀雄氏(滿鐵京管工務課長) 大連本社に出張中の處二日夜歸社
▲石井英橘氏(工兵少佐) 四日夜發安東縣へ
▲安廣又三郎氏(滿鐵京管運輸課長) 淸會線の視察を終り二日夜歸任
▲關井三郎氏(代議士) 二日夜退城の筈
▲中村癒兵中佐(平壤兵器支廠長) 一日夜來城
▲淸水實尉氏(北海道小樽中學校長) 一日夜入城目下滯在中なるが二日午前總督府に弓削學務課長を訪問の後市内各學校を視察したるが四日退城すべしこ

八面鋒

◆聯合國は獨逸の調印こ共に何れも滿足的に大戰の終結を祝す
◆然に四頭會議の一頭[illegible]伊國に於ける騷動擴大は何故か
◆之が單に分前の不平こ見るは早計也目的は依然[illegible]
◆英米佛の内政亦急なるもの多々這個の問題は共に世界[illegible]
◆大戰の遺物は更に恐るべき[illegible]ものを産めり
◆戰後の歐米は勞働問題こ婦人問題この爲亡んこは聊か[illegible]
◆然れご此二問題は世界將來の大問題充分の講究に値すべし
◆婦人が政治問題に參與したりこて敢て別に影響なからん
◆恐る可きは唯其勢力にあり歐米婦人が漸次勢力を得來る結果
◆奢侈の風潮甚しく風俗は頽廢して遂に道義的墮落に陷り
◆國家の富は婦人奢侈の爲め費せらる、著多く加ふるに[illegible]
◆奢の跋扈次第に甚だしく彼等が徳慾を滿さずに委せ[illegible]
◆偽に產業の發達を阻[illegible]るゝ事甚大のみならず
◆英の如き從來資本結合[illegible]產業的に國富の進を謀り來り
◆將來は勞働跋扈の[illegible]
◆維遜の如き巴里會議[illegible]ては列國を睥睨するの槪あり
◆國内に一步を入れば勞働者この前には頭を[illegible]
◆六米以下の列強が如何にして此等難關を切拔け世界大戰
◆大勝を有意義の物たらしむこ百方苦慮を重ぬるは當然
◆今日に於て獨逸の調印は[illegible]觀すれば一些事耳世界將來如何
◆支那は突然調印を拒絕せりこ此の何の爲なるかは存じ不申
◆然れども今更支那が調印せずこて何等の影響もなかるべし
◆聯合國は獨逸こ和睦せるに支那は單獨こ交戰狀態を繼續
◆這も亦面白し而作ら危險な戰爭なるが故に安心して可也
◆謂勿れ支那の拒絕は内政に[illegible]の遠心策は支那の[illegible]
◆唯恐る却て之が爲紛擾の[illegible]問題突[illegible]

◎慾有る者は日本一の貨殖新聞を見よ
金儲の機關紙 貨殖新聞 紀念大册號
利殖記事要目
○經濟 ○實驗養兎 ○養豚 ○輕便鐵成金 ○生活 ○藥草 ○人造[illegible] ○高柳自傳 ○批評 [illegible]
先づハガキで見本を請求せよ 無代進呈
[illegible] 貨殖新聞社

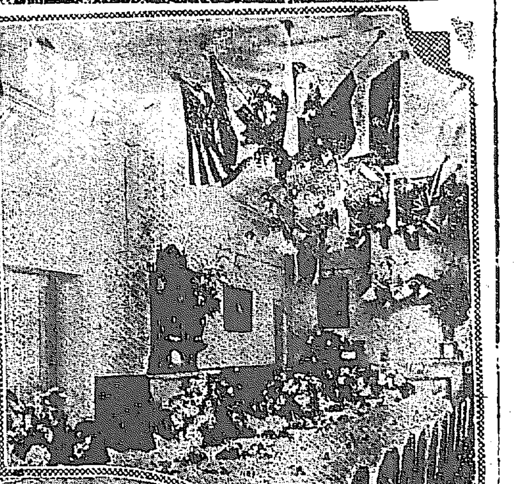
芝浦 旋風機 着荷 特價販賣
電機商 合資會社 ヒオキ商會
京城長谷川町 (長電話一武三五番 振替京城六八武一番)

大正八年秋季 蒔入說明附
種苗代價表
ハガキ御申込次第 無代贈呈
東京内藤新宿局 日本種苗株式會社

改正廣告
量目 單價
今回從來ノ斤數及封度ヲ廢シ
干菓類 百匁 建
生菓子 上生 一個 五錢 中生 一個 四錢 並生 一個 三錢
石ノ通リ改正仕候也
大正八年七月
京城 龍山 菓子商組合

進歩せる學理こ最新の機械力こにより製作せられたる……
國末式ペント金庫は
人爲的破壞は勿論猛烈なる熱火こ重量物の壓擊に
無限の抵抗力を有するは國末式ペント金庫の本領こす……
内閣諸官省御用 金庫製作所
國末金庫店
東京市日本橋區通四丁目 電話本局三八五番 振替東一九九〇[illegible]
國末式ペント金庫

東京 大阪 合併大相撲
興行 七月七、八、晴天二日間 (雨天順延)
場所 平壤稅關前大廣場
木戶 大人 四十錢 小人 二十錢
右興行仕候間[illegible]御來場被下度[illegible]
東京 大阪 相撲興行事務所 電話一四八番



總督官邸の祝賀午餐會
(上)目醒めるばかりの大食堂 (下)参集せる領事團 (二日正午より開催)

住宅問題

都市と住宅(二)

近世都市の必要條件 我が京城府は如何

木村静雄

淺の見る處による京城はどうしても都市としての要件に缺けて居ると思ふ其所以は此の土地は百濟が南平壤城を築いた目的が既に防禦の方面に在つたことからして寧ろ

要塞の要件

に適つて居るとを認めるからである。朝鮮に於ける要塞即ち往時の城廓之れに依つて記述した往時の都市……は摺鉢的なる山嶽の土地を選んだもので参謀本部地形圖に依つて調べて見ると城山と名付けられたり、外に甑山と名付けられた地點が隨分と澤山に在る此の甑山とあるは城山と云ふことの別名であることは僕が南鮮に於て

山城の探索

をした際に嶺、此の甑山の地名に山城を發見したことの實驗からと且つは甑型の土地を選んだのは其自然なる嶽部を以て背面の城壁に代用し其低地を以て必要なる飲料水の汲取に便利なることを期したが爲であろ、元來京城は其甑形の土地に在るものであつて此城廓の入手口は蓋島であり他の南北は鍾路の郷である龍山方面は寧ろ搦め手であるやうである、其の所謂城廓都市が

現今の京城

である爲に近世都市の必要條件たる廣濶と交通と日光と通風などの立場から見て不適當の土地たることは勿論で從つて此の地區に大なる都市は作られ得べきものでない、擲ら一言にして云へば京城は近世都市の其れから見て落第である試みに之を交通の上から見ても漢江の流れを唯一の誇とするのみで鐵路を招くに南は大なる浸水地區北西は山嶽地帯であつて若し京城の地でなかつたならば

交通政策上

當然閑却せらるべき運命にあるべきである、隨つて地域狹少なるが故に前に陳べた住宅地の選定に於て今日非常なる苦心を要することなるのである此問題に付き京城の四周の部分は大方踏査して見たが止むを得ずんば僕は往十里、清凉里を終點とする東大門外の運地を選び南北電車路の中間地を劃して新田園都市を作り以て現京城の延長とするの外はあるまい、要するに

京城の都市

としては不適當なるは總督府設置當時にも又目下新築中なる新廳舎建築當時にも問題となつて寧ろ廣濶なる平壤を選び之に移るを可とするの説が識者の間にも起つたことでもあり又李朝末期に一度之を水原に移さんと企てたことに依つても明かであるが此等は若純理論から來たことで今日の状況は決して移轉を許すべきではない、が併し今後五十年百年を經過せば或は平壤を以て優れりとする時の來らぬとも限らないのである。

軍旗の奉還式 戰功は永久に傳へらる

三十日午前九時より宮中東溜間に於て後備歩兵聯隊軍旗五十七旒の奉還式を行ひたり戸田式部官、式部官等參列し田中陸相定刻前参内各聯隊旗手の捧持せる軍旗を順次内山侍從武官長以下將校奉還の手續を爲し同四十分五十七旒の奉還を終へ各旗手を隨へて退出せり同軍旗は天覧台覧を仰ぎたる後日露戰役の軍功を永久に傳ふべく遊就館に御奉安あらせらる。由(東京)

聯合國旗の下に

京城在住外人團の祝賀式 =一日夜朝鮮ホテルにて=

京城の各國領事副領事夫人令孃及び在住外人團五十餘名の平和祝賀式は一日午後七時各教會から打ち出した

祝福の鐘を

合圖に貞洞のセウル倶樂部において嚴粛に行はれたそれより一同は正装の儘數臺の自動車に分乘して細雨煙る黄昏の街を朝鮮ホテルに繰り込んだ此日朝鮮ホテルにては此光輝ある賓客を迎ふべく大食堂は聯合國々旗を縱横に張り廻しテーブルには華麗なるデコレーションが設らへられ

眼も眩ゆき

ばかりであつた斯くて同八時廿分一同食堂に入り盃を擧ぐる事約二十分遂に嚴めしき一隅より嚠喨たる樂起れば一同椅子を離れて合唱しながら數回食堂内を廻つたそれより米、英、佛、日の順で國歌を歌ひ京城工業株式會社のデビソン氏の

祝賀演説に

次いでフツキ、フツキ、フツキーを高唱して一先づ待合所に入り時の遷るも知らぬ顔に華やかなダンスに興じ樂しく平和氣分を味はひ盛會裡に散會したのは午前一時少し前であつた

故數藤氏昇級 西伯利方面の戰死者

西伯利方面に於て名譽の戰死を遂げたる故數藤工兵中尉に對し左の如く昇任行賞の御沙汰ありたり

故陸軍工兵中尉從七位 數藤一
任陸軍工兵大尉叙正七位叙功五級授金鵄勳章(年金三百圓)叙勳六等授單光旭日章

下關市の祝賀會 =空前の盛觀=

下關市に於る講和成立祝賀會は一日午前十時市立名池高等小學校運動場に於て擧行せられ

官民六百餘名

參集不破市長式辭を朗讀し宮遠市會議長より聯合國側大公使各國務大臣及び衆議院議長に送るべき祝電の案文を滿場に諮り拍手の中に可決夫より祝宴に移り市長の發聲にて兩陛下の萬歳、市會議長の發聲にて聯合與國の萬歳を三唱し正午散會せり

當日の來賓に

は英國領事代理エフ、シー、クレートエッキス氏、諾威副領事ネイルプロージーレード氏、瑞典副領事カロルドタイクストムソン氏等もありたり尚當日は朝來微雨ありしも市内各戸は國旗を掲揚し各學校生徒は午前八時より旗行列を行ひ

日英兩國々旗

を交叉せる英國領事館前に至り萬歳を連呼し領事代理ダルベツク氏滿面に笑を湛へて門前に現はれ双手を上げて萬歳を唱和し又煙火は間斷なく打上げられ空前の盛觀を呈したるも午前十時頃より雨烈しくなりたるが遂に各種の催しは中止となりたるが當夜英國領事館にては夜會を催し祝盃を擧げたり(下關電話)

露貨再び弱し

正三百留を往來し居たる哈爾賓は一兩日來市況頗りに百留を突破せんかと解せられ居るが最近斯くの如く下落し始めたる原因として見るべき者は一は貨車不廻りの爲め南下大豆の荷動きなく隨つて露貨の需要起らざる結果と一は月末處理にて頓に人氣湧き立ち引戻せるも其の後同問題も餘り騒らざるより氣腐りせるも亦其の副因なり

野球チーム の渡鮮は大約

…學チームの渡鮮を待望して居たされば朝鮮體育協會朝鮮新聞等も夫々各大學其他に交渉を開始し而早大明大法政の三大學…野球團が京釜を見舞つて會費はせたが力士軍は僅かに京門學校程度で大學チームとは問題にならぬ…東京四大學に交渉したる所…

愈々明日

京城の祝賀會 申込千五百を超らん

京城の主なる官民の發起に係る平和克復祝賀會は既報の如く三日午後正四時から景福宮の慶會樓で行はるゝが來賓として

長谷川總督

山縣政務總監、各部長官、所屬官署長、其他主なる民間側の人達約百名を招待することになつて居る會員の申込は二日の正午迄に既に一千二百名に達して居つたが申込が續々あるので十二時限りで締切る譯にも行かず退廳時刻まで延期したので恐らく

一千五百名

を超わたであらう、當日は李王家の雅樂隊の奏樂があり百七十名の藝妓と五十名の妓生が模擬店で斡旋するのであるが若し不幸にして雨天であつても中止する様のことは絶對になく如何に豪雨であつても決行するのであるから會員は躊躇することなく定刻前に會場に御集まりを乞ふとの事で

雨が降れば

模擬店を勤政門の廻廊に移すさうである然しながら景福宮で斯く盛大なる宴を催さるゝのは共進會以來のことであらうと定めし賑ふことであらう

圖書館公開 目下整理中

滿鐵京城管理局にては目下新築工事中の鐵道學校の竣工と共に附屬圖書館を一般に公開すべく目下圖書の整理中なるが圖書は從來管理局、鐵道青年會、鐵道倶樂部の備品なりしを一纏めにし更に約一萬圓を投じて購入…

記念繪葉書發賣 各郵便局所で 記念スタンプも押捺

平和記念の爲め記念繪葉書一組二枚定價金十錢を郵便局及び郵便所で發賣するさうである其發賣期日は追つて各郵便局所前に掲示さるゝ筈である記念スタンプは左の郵便局で掲示した日から一箇月間押捺する筈である

京城郵便局、西大門郵便局、南大門郵便局、光化門郵便局、龍山郵便局、仁川郵便局、開城郵便局、水原郵便局、永登浦郵便局、清州郵便局、江景郵便局、公州郵便局、大田郵便局、群山郵便局、全州郵便局、木浦郵便局、光州郵便局、麗水郵便局、大邱郵便局、金泉郵便局、浦項郵便局、釜山郵便局、馬山郵便局、晋州郵便局、統營郵便局、平壤郵便局、鎭南浦郵便局、新義州郵便局、義州郵便局、海州郵便局、元山郵便局、咸興郵便局、清津郵便局、鏡城郵便局、城津郵便局、羅南郵便局、春川郵便局

猶ほ平和記念として郵便切手貯金臺紙二種を發行し預け入れの請求に應じて交付するが發行數に限があるから希望者は至急申込まれる必要がある

親子二人を救ふ 龍山

(二)は長男日龍哲(三)を伴ひ元町三丁目二百五十番地金姓女十八日午前十時頃漢江河岸に到り洗濯中哲は子供心の頑是なく川縁にて遊び居る内誤つて深さ七尺の水中に踏入りたり此様を見たる母親は狂氣の如くなり我を忘れて水中に飛び込み我子を救助せんとしたるも泳ぎを知らざる爲め相共に溺れむとする折柄通行の高陽郡龍江面安岩里百二十四番地殷雲俊は身を挺して水中に飛込み母子を救助したり

主なる映畫

呼物は海の人と七眞珠

お心の儘です、御合點が行きましたら何卒明日はお早々とお越し下さい、紳士も婦人も老人も、坊ちやんも孃ちやんも女中さんも、遠慮にならぬ中にお早々とお越し下さい

本社の開放する四常設館の中主として本紙讀者を收容する喜樂館及び大正館の上場映畫を紹介致しますと

喜樂館

人形喜劇『チャーリー』一巻、大活劇『飛馬用意』全五巻、新派悲劇『海の人』全七巻などを映寫致します、『海の人』と云ふのは曾て報知新聞、東京朝日新聞に掲載された事實談を基礎として脚色したもので至誠血と涙の結晶とも云ふべき大悲劇年夜破れんばかりの好評を博して居るのを見ても其如何に興味に富むかは豫想する事が出來ましやう

大正館

連續寫眞『七眞珠』をはじめ實寫『北英國の風景』ニコ〳〵活劇『無効の花束』三巻舊劇『松前屋五郎兵衛』など『七眞珠』は益々佳境に入り主人公トルマが三千尺の高空を唯一條の綱に縋つて危く虎口を脱すると云ふ冷々するやうな場面もあり『松前屋五郎兵衛』は例の大久保彦左衛門や一心太助なども飛出して來て盛んに活躍するので大評判、『七眞珠』と共に大正館近來の呼び物となつてゐる、

滿員の際は 氣の毒乍ら 入場お斷り

慰安會は三日の晝間丈で夜分は開會致しません、從つて折角御招待致しましたものゝ收容力に限りのある常設館の事ですから是に市内の讀者と云ふ讀者を殘らず收容すると云ふ事は出來ません、夫で滿員の際はお氣の毒ながら已むを得ず入場をお斷りするやうになりますから

成可く早

くお越し下さいまし懇々お越し下さいましたものをお斷りすると云ふのは決して本社の本意ではありませんが、會場の都合で致し方のない事ですから、此邊は前以て悪からず御諒察を願つて置きます尚前にも記しました通り今回の催しは讀者慰安會ですから決して入場料は頂戴致しませんが、場内で

座蒲團や

茶菓をお求めになりますと普通の興行の時と同じやうに代金を取られますから是又豫めお含みを願つて置きます

平和克復記念 讀者慰安會

三日正午から開催

會場は大正館、喜樂館、優美館、團成社

四館の中なら何處でも無料で見物が出來ます

前後六年

全世界を鎖して居た妖雲は影を潜め怖しい惨劇の幕は閉ぢられました、云ふまでもなく光榮ある勝利の平和が來たのです、全世界は今や歡喜に躍き祝福の酒に醉うて居ります、我社は有史以來未曾有とも云ふべきこの勝利の平和を祝賀記念する爲、京城に於ける

祝賀デー

たる明三日を卜し本町喜樂館、櫻井町大正館及び鍾路優美館、團成社の四常設館に於て讀者慰安會を開催し多數の讀者諸君を招待して活動寫眞を御覧に入れる事と致しました、全世界擧つて平和を歡喜するのとき、家族相携へて樂みを共にすると云ふ事は怎麼に愉快な事でしやう或は是が眞個の歡樂ではないかと思ひます。

開會時間

は正午から午後五時まで、本紙刷り込みの入場券御持參の讀者に限り、一枚で御二人様までは無料で觀覽する事が出來ます、無論この入場券は四館共通ですから大正館にお出でにならうと喜樂館に御出でにならうと但し又優美館、團成社をお擇びにならうと

教育界の一問題

祝賀式中數名の生徒卒倒す

僅々二三十分の直立にも堪ねざるや 兒童の體質低下せる證左乎

去る一日平和克復祝賀式を擧げた南大門小學校では式中に

數名の兒童

が卒倒したといふ噂がある、右に就て南大門小學校を訪ふと石原校長は語る『式の始めに七八名の兒童が氣持が悪くなつて列から離れましたが夫々手當をしましたので直ぐ恢復しました大抵は極輕いもので其内に吐瀉したものが一二名ありましたが總べて恢復して二日には平常の通り出席してゐます今迄も斯うした兒童は時々出ますので

別に大した

事でもないと考へてゐますが學校としては之に對して研究をしてゐますが未だ充分に原因が判明しません然し兒童が登校後激しい運動をやつて直ぐ式場に入つて立つたからだと思ふので之からは登校後の激動を避けさせ又式場に入る前に幾分の休憩を與へる考へです何しろ兒童の體質が虚弱なのが第一の原因ですから一般體育の發達を圖る考へです』

京城中學校

でも同日の祝賀式に數名の生徒が氣持が悪いと云ふて列を離れたのを者は實見した之は勿論一寸年の生徒ではあつたが然し他の各小學校共一二名宛は斯かる兒童を出したらしい兒童の體質が一般に脆弱になつて行く爲め僅

二十分程度

の訓話にも卒倒者が出來るのである此事は國家將來の大問題であると共に一面體育奬勵が小中學に於つて第一義的なものであると云ふ事が示されたものであらう

公醫斬捕ける 全南

靈光の公醫高橋直彦氏に斬付け重傷を負はせたる有力なる嫌疑者として鮮人一名逮捕されたるが右は靈光邑内武靈里の百姓鄭桂秀(三七)と云ひ元憲兵補助員たりし事あり兇行の事實を悉く白状せる由なるが桂秀が大膽至極なる兇行を演ずるに至れる原因は未だ判明せざれども以前桂秀の子供が病氣に罹りたる際あり其の節高橋公醫は往診を肯んぜざりし事あり或は夫を遺恨に思ひてなるべしと噂せらる(木浦)

死の謎(上)

佛教の影響か

永宗島沖の二家族投身事件後聞

如何なる場合にも滅多には自殺をせぬ朝鮮の人が、而も一家族揃うて死を決したゞけでさへ既に奇怪千萬なるに、況して多くの女が

二家族十一人

も揃うて永宗島沖に投身自殺を企てたなどは實に空前の出來事で生活難に襲はれる心配のない財産家の家庭の悲惨事であるだけに一層世の中の注目を惹いた。此惨話の持主の一方の崔永哲(字の聖鄭即ち崔聖鄭の方が通りがよく、黄金町一二丁目角に煉瓦造の大樓へで京城第一の藥種屋を營んで居る)は京城でも

相當の財産家

に數へられるだけに、妻妾の衝突が原因ではあるまいか、家庭の不和が甚ではあるまいか、隨分込み入つた事情があるであらう……と考へつゝ記者は茶屋町百十五番地なる其の本宅を訪れた崔の家族の中で今回投身自殺を企てた者は

崔の妻 玄姓女 四十一歳
崔の嫂 李姓女 六十六歳
長女 崔玉順 十七歳
次女 崔玉慶 十二歳
三女 崔玉雖 十歳

の五名に玄氏と李氏は遂に死亡し娘三人は漸く蘇生した。家の者に就いた家出當時の模様を聞くと當日即ち

二十八日の朝

までに何の事もなく朝食を濟ませ正午頃になると妻の玄氏が前記三名の女と嫂の李氏を伴れて西大門外に藥水を飲みに往くと云ひ出したので主人の崔は女の子を伴れて人込のする藥水へ往くのは宜しくあるまいと止めたが玄氏は長女玉順の脚に小さな腫物が出來て居るから藥水に洗つて遣ればすぐに癒るであらうと言ひ張るので主人も強いては止めなかつた

玄氏は子供達

と共に外出の衣服に着換へ何の異状もなしに悠々と出て往つたが、西大門外に往つたのであるならば如何にゆつくり往つて來ても四五時間しか掛るまいに午後三四時頃に歸るべき筈の出たものが日が暮れても歸らないので主人の崔氏を始め家中の者は心配して多くの人を西大門外の藥水に走らせ又歸り途に當りさうな

親類の家を

捜し廻つたが遂に行方が知れなかつた。何うしたことかと徹夜して騒いで居る裡に夜が明けて黄金町派出所から巡査が來、警察へ同行されて始めて投身した事が判つたのであるさうだ。

コツク旅行 ですと酒井氏は語る

今度歐米に派遣さるゝ

歐戰と云ふ刺戟によつて歐米では凡ての點に意想外の進歩發達を呈するであらうと云ふので滿鐵では京管局南大門驛喫茶店主任酒井順一氏を

歐米に派遣

してホテル、列車内食堂、喫茶店等の經營から客の取扱ひ振りそれに戰爭で問題になつた食料節減料理法を視察研究させた上滿鐵にも應用するさうであるそれに就て酒井氏は語る『出發は多分

來月中旬頃

横濱出帆の船で行く事とならうが先づ經費に當分足を止めて觀察研究をした上加奈陀から歐洲に行くつもりです其先は事情によつて何うなるか不明で觀察の豫定は約一箇年です私の視察研究方面はホテル、列車内食堂、喫茶店等の料理方面で云はゞコック旅行です』

自轉車から落つ

市内南大門通五丁目金物商鶴木方雇人李日龍(二二)は一日夜吉野町二丁目坂道を自轉車にて通過中過つて下水溝に落ち人事不省に陥り同町矢崎醫院にて應急手當を受けたるが生命危篤なりと

○新郎新婦 龍山受負業松本鹿太郎氏長男俊一氏は今回原勝一、四元盛平夫妻の媒酌にて京城府尹吉田格之進氏次女トキ子と婚約なり三日午後七時より朝鮮ホテルに於て華燭の典を擧ぐべしと

家出女三件 大連小崗

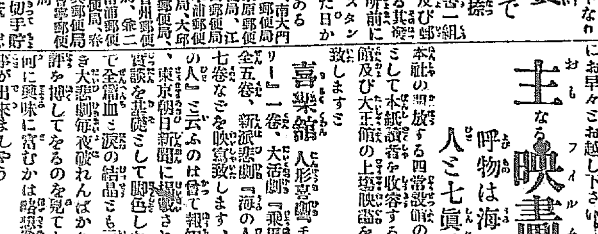
子玉川樓抱へ藝妓米次事仁遂き(二一)は三一日朝七時俳優市川太郎と手に手を取つて前借二千圓を踏み倒し▲又平壤山口きみ(三九)は三十日朝六時無斷飛び出し▲元山府明洞十五番地道崎豬藏妻すゑ(三二)は昨年九月十二日亡父七年祭の爲實家熊本に歸り十月十五六日頃元山に歸りたるも嘉藏方には立寄らず各所に潜伏の後本年一月京城方面に逃走し目下龍山に潜伏の形勢ありとて何れも龍山憲兵分隊に取押へ方依頼し來る

○取消 左の通り申込みありたるに付該記事全部取消す、拜啓揃者の爲め嚴父李址鎔伯は道回勝地療養の爲め東上致し候處六月三十日貴日報第四千二百二十一號第二面七八段内に記載したる同伯の記事は全然虚構の風説に過ぎず候へ共御紙面に關する所不[illegible]勘候に付御訂正を願度候頓首 大正八年七月一日 京城府雲泥洞九十七番地 李海思 印 京城日報社長殿

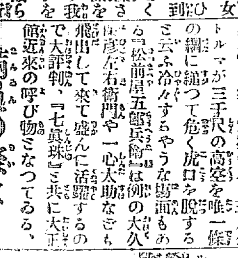
曇但少雨

平和祝賀
會場 大正館 喜樂館 優美館 團成社
京日讀者慰安會(一枚二人共通)
期日七月三日正午より五時迄
本券持參の讀者に限り入場無料
京城日報社

朝鮮三十大本山御用達所
各宗御佛壇佛具謹進所
京城本町貳丁目
おぐらや 小倉佛具店
電話一五七一番 振替三九五二番

創業五週年紀念大景品附大賣出し
見よ!無代景品總價格六千四百餘圓
正 丙 乙 甲
壹等 壹等 壹等 貳等
直接當方へ


モーラル萬年筆

大日本優等清酒

品質純良 衛生無害
合名會社
京城本町二丁目廿番地
圓酒店

ハンカチーフとタオル
▲ハンカチーフ(箱入進物用)
半ダース 壹圓七拾錢以上
壹ダース 壹圓九拾錢以上
▲本麻ハンカチーフ
壹ダース 拾圓以上
半ダース 四圓以上
婦人用
▲タヲル
壹ダース 三圓以上
箱入進物用
三本入 九十五錢以上
五本入 壹圓五十錢以上
京城本町
塚谷洋品店京城出張店

▲軍隊拂下被服類
特別賣出
新品軍隊式茶褐夏服
村上商店

第五版

吉奉其後の風雲

未だ絶對の樂觀を許さず

孟督留任運動のため晉京せし吉林委員は徐總統に面謁を得代つて面會せし秘書官長が陳情を聽き取りて取次たるも其の回答こして總統は差當り孟督の地位の異動を行ふの意志なしとの說明を與へたるやにて直ちに此を打電し來りしより吉林官民共に愁眉を開き稍小康の狀なりしも左れど張作霖の孟督撤任運動は

手を換へ品を

換て盛んに續行しつゝあれば未だ絶對の樂觀を許さゞるものあり從つて孟督配下者は豫定の計畫を進めて兵力の充實を期し哈爾賓駐屯部隊より歩兵一營大隊、砲兵機關銃隊各一個中隊を南下せしめ

吉林よりも已に

吉長線に依るもの二回にて約二個大隊の歩兵を派遣し砲工輜重の各部隊も其一部宛を伊通磐石方面に陸續先發せしめ又當地に於ても各部隊は武器の手入彈丸等の充實に汲々こして軍機局爲に非常の多忙を極め居れり然れ共

兩省の戰備は

奉天の威嚇ご吉林の之れに對する防禦に迫られざれば遽に兵火を交へんこには非ず狡黠なる張督軍は少くこも中央が孟督に更迭を命じ孟が之に對抗したる場合は堂々たる名分を提へて進擊を命ずる意か

滿を持して發せざる

可く吉軍亦決して我より銃火の第一聲を發らんごするものに非ざれば恐らく干戈を交へずして問題は何等かの方法を以て解決さるならんご想推せらる而して解決の方法こして想像せば左の

四途の中何れに依るかなり

（一）張奉督の希望通り孟督を轉任せしめ張の股肱を吉林督軍に任命すること

（二）孟督轉任するも後任は奉天閥を避け假へば田中玉の如きを據ゆること

（三）二三箇月後孟督に自發的辭職をなさしめ中央より適任者を任命すること

（四）孟督の永久留任を認む事

此間に幾多の暗鬭明爭ある可く其の歸趨は今日の處逆睹し能はず（吉林）

大連まで（上）

濟通丸にて 郡山生

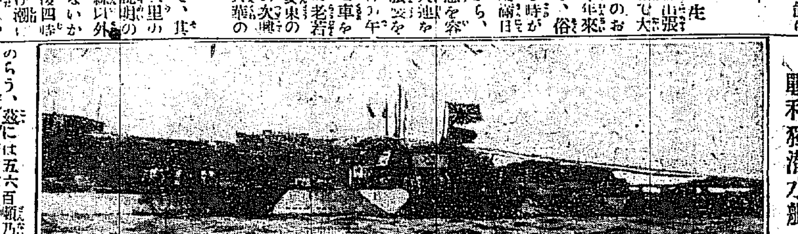
大連汽船株式會社安東縣出張主任關根君から、一度船で大連まで遊びに行かないかこのお勸めを受けて居たのは、昨年來の事であつた、好事魔多く、俗事多端で其の好意に酬ふる時が容易に來なかつたが、今度幸ひ日の野鶴山人が大連に行くから、是非來ぬかこの切なる慫慂を容れて、久しく見なかつた大連を見るべく、先づ暫許りの旅裝を整へた、時は六月二十四日の午後四時、鴨綠江岸の埠頭に車を急がすれば、小蒸汽船には老若男女約四十名、是れなん安東の興行地に向ふこ云ふ松旭齋天華の一行である。

今回の定期船は濟通丸で、其の碇泊地は鐵橋の下流約三里の三頭浪頭である事は今更說明の必要はないが、若し安東縣以外の人であつたら一寸判らないかも知れない、小蒸汽は午後四時三十分纜を解いて、上げ潮に溯つて下流へ下流へこ下る、江水泥の如く、夜兎の倒影黯黯の如く幾風景こ云へば夫れ迄であるが、大陸の風趣は即ち是にあるのの矣。

六月初一日、龍岩浦に遊んだ時は歐漢の高さ約三尺こ見たが今日打ち見る處は約五尺、江岸より噂を交す行々子の聲も晴やかで賑やかで、詩趣吟懷をそゝる事夥しい、何かし上げ潮に逆らふ可こて船脚遲々こして進まず、約二時間を要して午後六時半頃、本船なる濟通丸に無事乘船、船は今木材の荷役最中である。

三頭浪頭はサンドランドこ訓んで宜寔たる一寒村であり、日本人の在住者は四五名に過ぎぬこ聞いて居るけれども、支那海關の出張所もあり、木材の移出の策源地こも云ふべきであらう、茲には五六百噸乃至千四五百噸の汽船十隻位を投錨せしめ得るものなるから、鴨綠江最上流の錨地であるから、經濟的價値から謂つたら、將來必ず發展せずには居れない處である。新羅日本人、支那人間で、此の三頭浪頭に注目するものが頗る多く、安東から約三里の陸路を迪つて電鐵、自動車、或は手押輕鐵こ種々の計劃を立て、居る人がある事をチョイ／＼耳にする。

閑話休題、甲板の上の卓によ船長、機關長、天華一行の幹部達こ一所にコーヒーを啜り乍ら、蓊行く國境の景象に矚を放てば數行の雁影徂來するを見る甲は曰く雁だよ、乙は曰く、今内は曰く、鶴なんてべら棒な雁が居るものかあれは鶴だ、なあに列を作るものか、兎も角雁か鶴かは未解決の儘に夕食の食卓に就く。



天覽に供ふべき 戰利獨潜水艦

第三回婦人見學團

今次の見學は水源地であります京城市民が毎年夏季に困るのは水道であります水!!!水!!!水源地は何う云ふもの

見學場所 纛島水源地=鷺梁津水源地

時日 七月六日（第一日曜日）午前九時迄に往十里纛島驛電車終點に參集して下さい

方法 午前九時十分往十里より水源地を見學し係りの方から說明を聞き十二時前川邊の船に分乘しまして漢江を下るのです其景色の美しい事は今更ら申上る必要はありませぬ。船の中で午飯をすませて三四時間も風光を賞しつゝ鷺梁津に着きます而して又同所の水源地を見學して解散致します

會費 三十錢當日御持參下さい御辨當は各自御攜帶を願ひます其の他は總て本社で費用してあります

會員 今回は必ず百名こ決定して居ますから御申込みは可成速かに往復葉書で願ひます超過する時はお斷りします詳細は新聞を御覽下さい

主催 京城日報社

甜菜計畫（下）

中壞に於ける

鮮人擇產數百名…是が實行方法は支店内に殖產課の外技術課こして原料、農事、研究の各部を定め本月早々耕作區域内樞要の地點に數多の耕作所派出所を設置し内鮮人の農事經營者を駐屯せしめ其配下に農事指導員こして新に鮮人六十餘名を採用して本年中に其の指導に必要なる智識の養成をなし地方篤農家、名望家中より約四十名の地方委員を推薦して耕作の勸誘事務を委囑し併せて肥料及び改良農具の普及耕作の改良に盡瘁せしめ本年秋迄に耕作契約を締結して事業の必成を期する由殊に同社の特色こも謂ふべきは内鮮人の社員間に更に區別牆壁を設けず現に先年入社の鮮人社員にして既に樞要の幹部員こして諸計畫に參與し居る者あり近く採用せらるゝ技師、指導員の如き何れも將來有用の材たるに至るべく旨し夫れ製造開始の曉には技術方面に於て數十名の鮮人社員こ外に數百名の職工及び勞働者が新に採用せらるゝものなるが故に同社の事業は約六千戸の甜菜耕作民こ數十名の鮮人社員及び數百名の鮮人勞働者の集團こ見るべきものなれば其の關係する所廣汎にして從つて總督府及び地方廳等に於ても亦極力其の成功を助勢すべしこ云ふ（平壤）

東省實業總會

奉天の東省實業株式會社にては廿九日同社樓上に於て左記議案に就き定時及臨時總會を開けり

定時總會（一）第二期營業報告財產目錄、損益計算表、貸借對照表、承認の件（一）監査役の監査報告承認の件（一）利益金分配案に關する件

臨時總會（一）第二回株金拂込に關する件（一）社債發行の件（一）取締役神成季吉、監査役松井小右衛門辭任に就き其の補欠選擧の件

因に神成取締役は數に夫人の死去せしこ乳飲み兒のある等の爲め多く責任の位置に立つ能はざる事情あるを以て辭任を申し出で松井氏は種々の事業に關係多きを以て辭任すべく稱へ居るが或は此機會を以て取締役に就任するやも知ざる形勢あり（奉天）

傳習所掃立

大田（忠南）

大田蠶業傳習所に於ける本年の蠶の掃立數は又昔十一枚、赤熟三枚、支那特大三枚計十七枚にして其成績は良好なり收繭は又昔二石三斗一升、赤熟一石一斗六升、支那特大一石…八斗五升、赤熟四斗七升…支那特大九斗二升にして六月二十六日より齊蛹し目下蠶種の製造中なるが七月二日頃迄には全部の製種を了する見込なり其數量は七百枚以上に達すべしこ

蠶況

蠶種配付

大田（忠南）

大田郡に於ける本年の蠶種配付は一般飼育こして又昔千四十八枚、交黄四十五枚、又昔十七枚又蠶種製造用こして又昔百二十一枚赤熟四十五枚、支那特大四十六枚、朝鮮一號五枚都合六枚合計一千四百三十三枚なり其他個人に於て購買した蠶種約三百枚位あるべきを以て結局郡内全體に掃立たる蠶は一千七百枚以上なる蠶兒は五月七日頃より十一日迄に孵化…氣候高溫なりしに…其後急に溫度低下したるを以て發育幼稚なる鮮人の蠶兒は…病蠶を生じ或る部落の如きは全滅に陥りしたるが如き状況なりし…

黃塵煤煙

大連民政署の警務部員は殆ご全部休職になつた▲なかく思ひ切つた遣り方だこ市中で評判が好い▲こやり方だこ市中で評判が其の源を清くせざれば澄ます…▲阿片の中毒者は單に阿片吸飲者ばかりではない▲賣買取扱者の中毒は更に甚だしいものがある▲しかし其の中毒の症狀は勿論違つて居る▲吸飲者の中毒は肉體的に現はれて來る▲取扱者の中毒は精神的に現はれて來る▲兩者共に阿片の爲めには自分の身命を捨てゝ…▲而して吸飲者は…取扱者は…後者は赤く肥へ…前者は青く瘦瘠した身體を…

今夏の運動界

來鮮チーム如何

鮮内のスポートマンは春頃から各大學の來鮮するを待つて居たが過般三大學共會に於て決定が變更して渡鮮が見合する事こなつた斯うなるこ夏の運動界は落寞に終るのであるこ云ふ…北海大學が渡鮮するのこ先約があるので本年は不可能であるが明年は是非行きたいこ回答して來た現在の所野球界では七月に…大學が渡鮮するのみ…

商況

株式

東京現株 至急電報

銘柄	一日前場	二日中値
新東	二八〇、〇〇	一九五、〇〇
東株	一七〇、〇〇	一四〇、〇〇
日銀	五〇、〇〇	六一、〇〇
郵船	一八、〇〇	八五、〇〇
商船	三、〇〇	四六、〇〇
鐘紡	三、五〇	四八、〇〇

東京株式 至急電報

銘柄	二日前場大引	前日比較
新東	三一六、五〇	六、五〇高
東株	三〇七、〇〇	三、〇〇高
鐘紡	四一〇、〇〇	六、〇〇高
商船	一〇七、五〇	二、〇〇高

大阪株式 至急電報

銘柄	二日前場寄付	前日比較
大株	三二九、五〇	九、五〇高
新株	二七四、八〇	一、〇〇高
郵船	二九八、六〇	六、〇〇安
商船	一八八、五〇	五、〇〇安
東紡	三五一、六〇	二、〇〇高
鐘紡	三七六、二〇	五、〇〇高
大紡	一二六、一〇	三、〇〇高
東糖	一六三、〇〇	三、〇〇高

京城現株

銘柄	印賣買	印時價
朝取	二〇〇、〇〇	五〇、〇〇
朝鮮	二四〇、〇〇	九六、〇〇
新拓	三〇、〇〇	八四、〇〇
東拓	三〇、〇〇	四六、〇〇
朝銀	八〇、〇〇	八六、〇〇

仁取又復奔騰

連日物凄き迄に騷騰を續けつゝある仁川取引所新株は休日明けの氣配益々強硬を呈し昨日仁川に於ける最高値商内百四十五圓五十錢を上走る事一躍十四圓の商談纏まりたるの之れに刺戟を受けて一般の呼値も昨日迄百五十圓見當なりしが本日は既に百五十圓乃至百六十圓を中値こするに至り九十圓五圓處にて利喰せし連中は執れも其の急激なる騰振りに唖然こして徒らに死兒の齡を數へつゝあるものゝ如く從つて押目は再び買はんこ待ち構へ居る向株は暫らく爆發を以てするを期待し雖き模様に止むなく高値突付き買に…相場は益々高張りつゝある模樣なれば一頭人の豫想は事實こなりて同株の出現も一二ヶ月後には事實こして現はるゝに至らんかこ云ふものあり

百六十圓

殖銀大に動く

殖銀株は四月末頃より社債發行の第二回拂込等の關係にて五十一圓處の商内多かりしが其後一寸頭打ちの狀態に行き過ぎ思ひに一寸四十七圓を呈し內地に於ても四十九圓見當を往來しつゝあり八圓五十錢處を唱へたるが最近再び賣氣を催ほした模樣なるより四十九圓七八十錢よりも一旦如く昨今四十九圓七八十錢近くにて賣買あり本日の如き七百五十枚こ云ふ

米況

大阪期米特電

二日前場 三五、〇五

下關期米特電

二日前場（雨）

	寄付	高値	安値	止め
當限	三一、一〇	三一、三〇	三一、一〇	三一、三〇
中限	三一、五〇	三一、六〇	三一、五〇	三一、六〇
先限	三一、四〇	三一、九〇	三一、四〇	三一、八〇

仁川期米

二日前場（新甫廿丁下鞘）

今朝立會ひは市場入氣は愈々唱へ取阪地入電の大勢にて弱氣迷ひながら前日の氣丈を移して強合みの狀態にて當限出來不申不中限三十八圓二十錢こ二十丁高に寄付たるに先物は三十錢より伸び一旦は三十一錢二十錢たるが戻り十錢こ押し新市三十八圓丁度に三十一丁下鞘に落れしか一躍二十錢五七八錢を採合ひせしが買ひ…

株式風聞錄

十年來だらうこは人筋の觀測、百五十圓說は誇大妄想狂のタワ言さ貶されたものだ▲然るに事實はどうであるか、六月二十日に百二十一圓、二十二日に百五十圓、二十七日に百五十圓說の呼へ出さした、三十日には…前の此頃ではナルボドナーこ冗らしくる方あるのだ▲仁取の騰貴は砂上の樓閣の如き…

本日の商內株

▲殖銀新百四十五圓にて百枚上海取引五十一圓五十錢にて百枚▲殖銀五十九圓七十錢より三十四錢にて三十枚▲蒲臺毛織革三十二圓五十錢にて三十枚▲皮革二十六圓五十錢より二十錢にて四十枚▲電興二十八圓にて四十枚

中限寄付値段

二日大阪市場八月限寄付値段左の如し

大株	三三一、〇〇	同新	二九八、四〇
郵船	一〇〇、〇〇	同新	二五、八〇
商船	二五九、〇〇	東鐵	一二二、一〇
東紡			

糖株尚高模樣

近來特に氣丈の商勢を實現し來れる砂糖株は東京高こ呼應して商内頗る盛況を呈し居れり…

外米輸入こ人氣

政府が千五百萬圓を投げ出して外米輸入計畫を成れりこ言へるは要するに外米輸入を圖りたる事にて…現時の米價の不安心を…

◇出來高 一前 六萬七千八百石

◇公定値段

一前	卅八圓十二錢
二前	卅八圓二十錢
三節	卅八圓十九錢
四節	卅八圓十七錢
五節	卅八圓八錢

▲帳入値段

中限	三十八圓二十九錢
先限	三十八圓二十五錢

地方持米こ人氣

平澤方面に於ける鮮人思惑米の多さは前報の如くなるが鳥致院地方持米潤澤を傳へ其他の附近に於ても…

市場雜觀

今朝天候は南の風晴阪地入電未着なるも先月納會の氣丈を移して人氣強含みに九月新甫の發會こて白衣服や黒衣服は市場内はいふ迄もなく周圍に到るまで群集を爲して高場の雜踏…

綿布氣乘り薄

大阪三品市場は月末強硬に終い…

三品

大阪三品特電

二日前場 綿布二銘

七月限	十六圓二十錢
八月限	五七六、二〇
九月限	……
十月限	……
十一月限	……
十二月限	五一四、九〇

公債株式現物賣買

大阪竹原商店特約

新田勝市商店

東京山一合資會社特約

京城櫻井町一丁目 電話一八八一、一三九〇

有價證券 株式現物賣買

田中文吉商店

田中文吉支店

京城正米市場

…正米は既報の如き事情にて買人依然こして頑固なれば此處の…

釜山正米市場

内地期米九限新甫下鞘發會を報したるも當市場人氣合みにて十錢高三等神力三十九圓處を唱へ八千叺許り商內ありたり

大豆二十錢安見當

下關米穀

…朝鮮米は活氣なし…

砂糖更に引締る

過般三十圓の建値發表こ同時に熱狂し來れる當砂糖市況は日を逐ふて益々強調を加へ…

雜報

橫濱生糸電報

六月三十日（總督府入電）標準物の賣行なければこも信州器械上一番格にて本日の見當相場一千二百五十圓にて米國向は引續き賣氣あり未だ强みて高談を進めざれこも高富見に値入中の者あれば將々折合ふ見るに至るべし前値より一千二十圓高を唱へたり

洋紙漸次強調

昨冬來低落一途の洋紙類は本年五月に入りザラ紙七圓二三十錢ロール三圓十錢處を底値こして其後徐々氣配を持直し…

銑鐵市況氣迷

愈々半期決算時に迫れる銑鐵市場は僅に必需筋の小口取引にて…

白米標準値段

一等米 四十三圓二十錢

白米小賣値段

一等米	四十四錢
二等米	四十三錢五厘

相撲 元山興行中

…報社

演藝案內

◎喜樂館 本町一丁目 電話九七番 有樂 チャーリー（…）

◎大活 乗馬用意 全五卷

◎新派 海の人 全七卷

◎壽座 京城本町五ノ八 有頂天（三場）かたみの古服（二場）見返り柳（二場）伊達の稻川（三場）

◎大正館 無効の花束 七眞珠

◎壽館 本町二丁目 電話一〇五〇

◎松前屋五郎兵衛

くせ毛縮毛は唯一瓶で直る 藤本藥學士

中風病 大日本京城日報

わきが 人から嫌はれる 根本的なほせ

最新刊 少口集 鮮譯國語大辭典

大阪屋號 商業登記公告 京城地方法院 仁川支廳

大日本ゴム株式會社製 自轉車用タイヤ 京城日報代理部

日本名刀傳（九十四）

東京　田邊南龍講演

五郎正宗（十九）

甲『今日は……』乙『先生、今日は……皆で揃つて御挨拶に來ました』兼光は傲然と構へて兼『ウム、左樣か、能く揃つて來て呉れた、今日は集會があるさうだから、もう來るだらうと思つて居た』と至つて横柄の言葉　丙『先生はお年若であらつしやいますが、今度のことに就ては備前からは先生に京にお出でを願ふより外に往く人がございませんから、是非先生が備前一ヶ國の刀鍛冶を背負つて立つと思召してどうか備前の名折れにならぬやうに充分お骨折を願ひたいと存じて伺ひました』兼『ウム、それは承知した、皆も安心して居るが宜い、今年の御番鍛冶は此の兼光のものだ』丁『大方さうだらうと思つてお祝ひに上りました』と大勢は頭を下げる　兼『金魚の糞のやうに澤山連繫つて能く來て呉れた』人を馬鹿にした奴があるものでい、金魚の糞みたいとは隨分酷いことを言ふ奴だと、一同腹の中では面白くないが、我慢してお辭儀をして居る　丁『先生、唯今も申した通り日本一の宗匠はまア貴方樣でござんせうな』兼『自慢ぢやア無いけれど俺に極つて居る、誰が何と言つても親父は老巧たし、當時日本の刀鍛冶と云やア此の兼光だな、俺が備前に居るから備前鍛冶といつて世に持て囃され、お前達もお蔭を蒙ると云ふものだ、まア有難く思ふが宜い、俺の鼻息でお前達も商賣が繁昌するんだ』甲『へー、どうも恐れ入りました』兼『此間中から大分評判になつて居る相模鍛冶の五郎正宗と云ふ奴、なか／＼豪物ださうだな』甲『大分手腕があるさうでございます』乙『私は正宗の刀を見ましたが、吃驚しました若しや今後先生の手敵になりはしまいかと、それを一同で心配してをります』兼『オイ／＼好い年をして其樣馬鹿を言ふな五郎正宗がどうしたと、フーン、五郎だらうが行光だらうが、此の兼光の刀と較べ物になると思ふか五郎の親の行光は偶と運に適つて御番鍛冶と出世したが、其の時分には俺は赤兒だつたから仕方がない、もし俺が其時成人して居たら氣の毒ながら行光は御番鍛冶にはなれやせん』丙『左樣でございませうか』兼『お前方、能く考へて見なさい、今日本に刀鍛冶は二人しきやア無いよ』丁『へー、其の二人と申しますと誰方と誰方でござんせう』兼『一人は俺よ』戌『へー、後一人は誰でござんせう』兼『まア五郎正宗が半人前、後の半人前は日本國中の刀鍛冶を悉く寄せて半人前となるのだ、行光なんぞはもう老込みだから數の中へ這入りやアしない、だから日本國での刀鍛冶は合せて二人だと言ふことよ』甲『へー、成程是れは驚いた、いづれお喜びに上ります』と一同口をパチクリ、パチクリ、豆鐵砲を食つた鳩のやうに、スゴ／＼歸つて往きました　乙『驚いたな、日本國中の刀鍛冶はたつた二人で俺が一人前で正宗が半人前、あと日本中寄せて半人前だ』と法螺も能くさう吹けたものだ　丙『して見ると俺達は應護程にも往かねんだな、情ねえぢやアねえか』丁『併し彼樣な大言を吐いて兼光が日本の宗匠にならなかつたらどうしやう』戌『どうも仕方がない、俺達が金魚の糞にまでされたんだから、若し兼光が御番鍛冶になれなかつたら皆で揃つて行つて散々に恥を搔かしてやらう』丁『祝ひだと言つて酒樽でも擔ぎ込んで思ひ入れ恥を搔かしてやらう』戌『それが宜い、それにしても誰が日本の宗匠になるか、一日も早く京から注進して來る役がなくつちやアなるまい』戌『それは私が勤めやう』と助包と云ふ若手が言ひ出した　甲『それぢやア頼まう』と皆で入費を出合つて助包を京へ遣ることゝし、それ／＼我家を指して立ち歸ります。

人蔘エキス
㋡ 京城本町壹　津村兄弟商會　電話一四八〇・八七〇番

大邱の野犬狩

大邱府內に於ては近來狂犬病の發生頗る多く爲に畜犬より咬傷を受くる者頻出する狀態なるより大邱警察署に於ては去る廿八日より野犬の撲殺を行ひつゝあるが若し狂犬より咬傷を受け又は狂犬を見したる時は速に本署及び交番所へ屆出でらるべしと當局は語り居れり（大邱）

七月四日

舊六月七日　金曜日　ひのとみ　東▲赤口▲さつ▲三碧

▼三碧▲日密の注意を要する日
▼四綠▲ちよつと不如意なる日
▼五黃▲威勢の好き日にて眼[illegible]に乘じ正しく進まば成功すべし
▼六白▲願つたり叶つたりの好き日にて或は意外の吉事あらん
▼七赤▲除り感服の出來ぬ日也
▼八白▲愼みて暮らすべき日也
▼九紫▲美事なる結構な日にして目上の引立てあるやも知れず
▼一白▲嬉しき日にして且つ得意なる日、諸事進んで利益あり
▼二黑▲割ハ惡き下らぬ日なり

米國製劑　ワキガ妙藥
世界第一本劑の權威
無痛無臭　御試し北較御批評あれ
△藥效保證　照會端書〇右輸入分讓
兵庫縣氷上郡和田　米國ユーエス貿易商會大日本支部

貴化病院
京城旭町一丁目　電話二四番
內科　小兒科　入院隨意
施療す　毎日五名を限り
醫學博士　古城憲治
醫學士　打田義芳

神經衰弱 生殖器病患者に急告す
恐るべき手淫の害毒の爲に人生最大の幸福を失ひ●神經過敏症●頭重●眼瞼●眩暈●思考力減退●記憶力減退●頭內朦朧●前の感念●食慾不振●全身倦怠●四肢の痲痺●精欲缺乏●陰萎●夢精●早漏●發育不完全等に苦しむ方は至急本院に申込まるれば生殖器病專門陽春堂院長が多年苦心研究の結果發見せられたる專門藥ノイラの說明書無代進呈す　藥價十四日三圓五十錢　廿日七圓六十錢　十三圓九十錢　廿九圓送料卅錢
東京神田三崎町二丁目一番地　陽春堂藥院　電話本局一六四六番　二一三九番

月やくふき人
月やくとまり不順のため●頭痛●胸につかへ時々むかつきのぼせ頭痛めまひがする下腹痛み●こしけが下るとかにて何となく身體の工合惡くこれまで色々他の藥でも効なくお心配の方は誠にお同情に堪へませんこんなお不幸の方を一人にても多くお救ひしたい一念から永年苦心の結果妙藥經球を發見しました經球は身體に何の害なく流經する妙に良く効く月經の專門藥でありますから早く經球を信じてお用ひになつた方は皆樣効能現はれてわざわざお禮のお手紙やらお出になつてお禮を述べられる方が澤山で私方の机上は禮狀積んで山をなして居る有樣です私方へお出でなさいお出での出來ぬ方は申込まれ本人に限り誰にも直判る樣に書いた說明書を人助けのため直送ります
月經專門藥發行所　東京市四谷區信濃町電車停留場前　大阪市北區曾根崎上一丁目四番地　森田屋
便利店　京城南大門通三丁目　新井藥房
便利店　京城大平町　木村藥房
便利店　京城義州通一丁目　養生堂藥房

一日毎に見へるぞ効めが
梅毒りん病毒身體諸毒一切除去ものは
毒掃丸
ばい毒、りん病、ひえ、たい毒、そう毒、かんそう、しようかち、るいれき、よこね、骨がらみ、毛髮脫落、頭痛、便秘逆上其他梅毒性諸病世俗四十八府と稱する病に大効あり　本劑一名一月丸と稱す如何に其効能の確實なるかを知られよ
定價　廿錢、六十錢、四十錢、一圓、廿錢、五圓、二圓、卅錢、小二錢太八錢送料
本舖　東京神田花房町　大阪高麗橋東　山崎帝國堂

資本金　六百萬圓
積立金操越金　百貳拾五萬圓
株式會社十八銀行京城支店　京城府黃金町二丁目　電話四二〇番・五八〇番　振替貯金口座京城八一四番
同　新龍山支店　京城府漢江通り拾參番地　電話五五〇番　振替口座京城一八弍三番
同　龍山出張所　京城府元町二丁目　電話一八番
銀行一般ノ業務ハ精々勉强ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

痔疾專門
京城久枝肛門病院
京城明治町二丁目（本町より入る中央）　電話二一〇二番

お化粧の巧拙と
世界各國　婦人美の位置
日本は美貌に於て第二

各國の特長
人格の點から言へば英吉利が第一位でありませうが婦人美といふ事から考へると怎うしても佛蘭西を第一に推さねばなりません、米國は或る程度までは英國と比肩するだけの資格を具へて居ますもの、嚴密に言へば矢張り英國の次席に置くのが至當であります、其所へ行くと露西亞や獨逸は未だ〻に逕庭があります、容貌の美しい點に於ては日本と伊太利とが倶に東西の大關であります殊に日本婦人のお化粧振りは世界各國の均しく欽賞する所で化粧料の如きも決して各國に劣らないだけの良品を出して居ますホーカー白粉の如き即ち斯界の絶品として盛んに內外に名聲を喧傳されて居ます

ノリノビが好く芳香のよい
ホーカー白粉
白粉の良否はお化粧の巧拙を生ずる一大原因

美しいお化粧といふことは其のお使ひになる白粉が良品だといふ意味の言葉でお化粧の巧なといふことも亦白粉の性質の善良なことを意味するものであります

簡易に美しいお化粧の能るホーカー白粉は此の意味に於て確かに日本一でございます、夏のお化粧には是非ホーカー白粉をお用ひ下さい、乾燥御滿足なさいます

品質
□白さが目立つて美しい
□日ヤケ肌アレを防ぐ
□ノリノビ共に申分なし
□濃く淡くも自在に塗く
□決して化粧クヅレせず

本位
□衣類の襟を汚さない
□絶對に鉛分を含まぬ
□白粉ヤケや變色せず
□洗つた後の生地を白くす
□誰人もお氣に召す好い香

全國到る處の小間物化粧品店洋品店藥店等に販賣す若し品切の節は本舖へ直接振替か切手代用にて御注文を乞ふ
定價一瓶廿五錢　送費內地六錢

ホーカー液
ホーカー白粉
ホーカー美髮液
ホーカースヰート
本舖　東京神田和泉橋　堀越嘉太郎商店
電話神田（特長一四三・長一四四四）　振替東京一五五六

△有効保證ニシテ賞讃ヲ博セル
マラリア特効丸
定價壹金拾錢貳拾錢參拾錢五拾錢壹圓　郵稅金貳錢
販賣店各地有名藥店
龍山元町二丁目
本舖　京城本町一丁目　林藥房
代理店　釜山辨天町　山岸天佑堂
代理店　平壤大和町　大黑南海堂
代理店　森田草藥堂

りん病
困る方切手三錢送れ多年の慢性でも温泉でも自宅で秘密に治す妙藥を人助けにお教へ致します
名古屋南かじや町　武藤亀吉

專賣特許　ケイフ
一名ガラスふきん
在來の硝子ふきんの如く器具藥品を要せず手を汚す事なくやす〳〵ときれいに磨け、いつ迄も使へる便利なガラスふきんは又西洋食器などのあぶら氣を取るに最も妙なり是非一度御試しを乞ふ
見本一枚十八錢送料二錢
京城太平通り　京城日報社代理部　振替京城三〇〇番　電話長六〇〇九番

洋釘　平板　亞鉛線
京城南大門通三　㊝福田又京城支店
電話二二一〇・二三三　振替口座二九二

尼崎汽船仁川出帆
群山、木浦、下ノ關、大阪行
△[illegible]丸　七月　日後四時出帆
△一心丸　七月　日後四時出帆
△神代丸　七月　日後四時出帆
△秀古丸　七月　日後四時出帆
△君が代丸　七月　日後四時出帆
△大有丸　七月　日後四時出帆
○印[illegible]丸
仁川港町二丁目　高杉回漕部

大阪商船汽船出帆（仁川出帆）
大阪行　△安東丸　七月　日正午出帆
△信濃川丸　七月　日正午出帆
（元山出帆）
濟津行　△安平丸　七月　日後十二時
釜山、門司、宇品、神戶、大阪行　△安平丸　七月　日後九時出帆
（大連出帆）
上海、基隆、打狗行　●基隆丸　七月　日前六時出帆　●湖北丸　七月　日後六時出帆
內地各港出帆主要航路
歐洲行一年四回　北米行毎月二回　南米行一年四回　孟買行毎月二回　濠洲行毎月一回　南洋行毎月一回
御注意　大阪商船株式會社仁川支店　電話二二番・二〇番・五五〇番

互光商會汽船出帆廣告
◎第三太平丸　元山、西湖、城津、淸津行　七月　日元山發
◎第三[illegible]丸　門司、宇品、神戶、大阪行　七月　日釜山發
釜山　大池回漕部
元山　田口回漕店

朝鮮郵船出帆
△敦賀行（淸津、城津、元山經由）立神丸　七月　日元山發
△浦汐行（大阪、門司、釜山、元山、城津、淸津經由）越後丸　七月　日元山發
△雄基行　京畿丸　七月　日釜山發
△元山雄基線　鏡城丸　七月　日元山發
△大阪行　越後丸　七月　日釜山發
△關門行　平壤丸　七月　日元山發　成鏡丸　七月　日釜山發
△鬱陵島行　敦德丸　七月　日釜山發
△濟州島行　昌平丸　七月　日釜山發
△濟州島行　公州丸　七月　日木浦發
△麗水線　順天丸　七月　日木浦發
△多島海行　金海丸　七月　日木浦發
△木浦行　全州丸　七月　日仁川發
△鎭南浦行　晋州丸　七月　日仁川發
△大連青島行　江原丸　七月　日仁川發
本社　京城南大門通　電話長一二九五
釜山支店　元山出張所　仁川代理店　木浦代理店
其他各寄港地ニ荷客取扱店アリ

日本郵船仁川出帆
大連、天津、牛莊行
濟州丸　七月　日正午出帆
高砂丸　七月　日正午出帆
相模丸　七月　日正午出帆
都合ニヨリ早報スルコアルベシ
仁川港町一丁目電話十番　郵船回漕店

共同汽船仁川出帆
△芝罘大連行　第二共同丸　七月　日午後入港　七月　日正午出帆
△青島直行　第十一共同丸　七月　日午前入港　日午前出帆
△秦皇島行　第十二共同丸　七月　日午後入港　日正午出帆
朝鮮鐵道主要驛にて荷客連絡輸送御取扱大連にて青島行定期船接續荷客共通輸送
阿波共同汽船株式會社　本町四丁目電話一七三番
仁川代理店　野口商會
元山代理店　田口回漕部
京城取次店　河村運送店

京城日報
第五版
(年中無休刊)
本紙一部金五錢 一箇月金七十五錢▲郵税…
定價 …
廣告料 …
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號長六千九番 振替京城三〇〇番

平和克復

京城官民の祝賀會

今を距る五年前、サラエヴオに於ける一發の銃煙を導火こして、殆ご全世界に亘れる動亂を醸し、人命を損する…[illegible]…有する戰爭を言詞するも、其の…[illegible]…越すまじく…[illegible]…大戰も、いよ〳〵六月二十八日を以て講和條約の調印を了したるは、世界人類のため、大いに祝賀すべきこごにして、殊に聯合國の一員たる日本帝國に於いて、戰勝の叫び山河を振撼する、固より其所なりこす。

東京を始め、全國各地に於ける祝賀會は、皆七月一日を以て一齊に舉行せられたるも、京城に於ては種々の都合上、之こ時を同じうし得ず、當日は單に市民各自に祝意を表するに止まりたるが、越ねて三日、即ち本日を以て、京城府廳を主催こして、官民合同の大祝賀會を奬勵宮内廣會社に開くこと、為れり。是亦千載一遇の盛事、唯憾むらくは…[illegible]…如き旗行列、炬火行列の如き壯觀を現じ得ず。而も慇懃誠敬を以て帝國を祝福し、世界人類のために杯を舉く、皇天亦自から感孚する所あるべし。

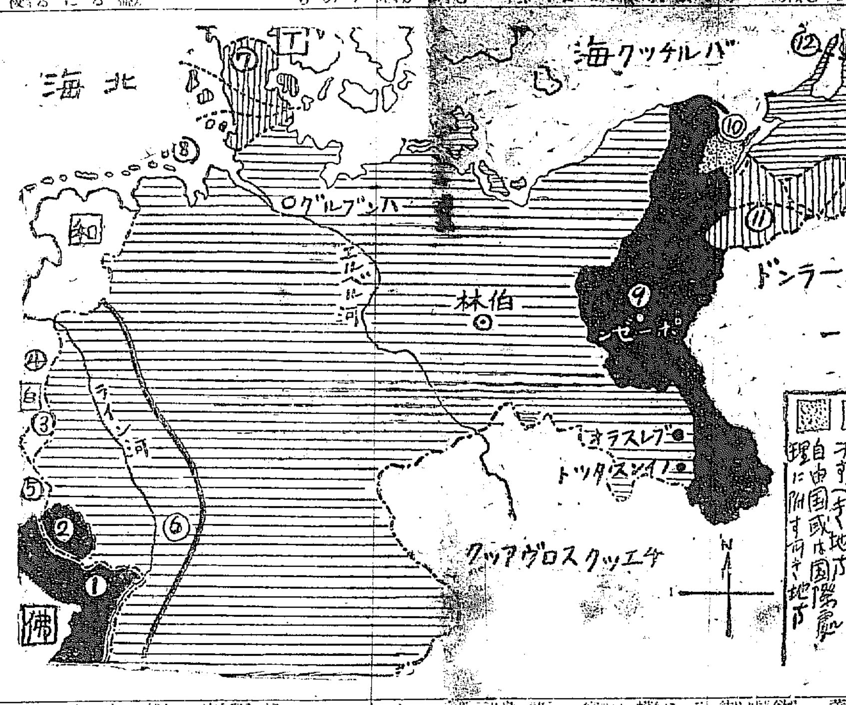
體育獎勵論(下)

併せて京城府廳の方針に及ぶ

吾人は如上の趣旨に基づき、率先して體育の奬勵に向つて盡瘁し、聊か國家社會に貢獻する所あらんことを期し、各方面に對して聯絡協變を努めつゝあるが、其一こして京城内各小學校に交渉し、各個に少年野球團を組成し、競技試合を爲さしめんこ企てたるに、意外にも監督官衙たる京城府廳は、此の如きの擧あるを喜ばざるに週ひ、爲に之を中止するの餘儀なきに至りたるは、實に遺憾禁じ得ざる所なりこす。京城府廳が反對の理由こする所は、要するに各校の競技試合は、猛烈なる競爭を惹起するの弊あると(第一)小學校兒童に野球を爲さしむるは危險の虞あり(第二)こいふに在り。然れごも是皆取越苦勞なり、老婆的心配なり。

第一學校こ學校この間に競爭を惹起することは必然の事象なるも、之がために大なる弊害を醸すべしこは、吾人の信じ得ざる所なり。此の競爭のために、只管野球の練習にのみ耽るか、又は學校職員同士の間に、其の勝敗に因りて感情の衝突を起すが如きこごありこせば、成程厭ふべき…[illegible]…實際に於て有…[illegible]…こごにして…[illegible]…若し此の如き弊の必ず起り來るものならば、各地の學校にても決して對抗試合を許すべき筈なし。第二の憂慮の如きは、實に野球を知らざるに出づるものにして、第一に比すれば更に無用の心配なり。何こなれば野球競技の道具は、少年者にはそれに適應するの重量こ大きさこあり、且つ其の規則も少年は少年らしく、決して青年壯者こ同一にあらず、以て豫め危險を豫防しあるが故なり。若し野球が危險性を帶ぶこせば、游泳、競漕、木馬、飛越し等の如き皆危險にして、兒童に對しては之を禁ぜざるべからず。天下豈に此の如き愚なる意見あらんや。…[illegible]…京城府廳の少年野球團組織に關する反對意見は…[illegible]…の解すべからざるこ此の如し。是れやがて當事者が體育に對する意見の不徹底を表するものにして、吾人實に京城教育界のために之を悲しまざるを得ず。吾人が本論を草するの半に當り、恰も平和克復祝賀式の行はるゝあり。其の式の執行中、中學校生徒にして卒倒せるもの五人、小學校にては、多きは一校十八人、少きも二三人の卒倒者を出したるを聞けり。此の如きは甞しも其の體質にも依るべけれど、半ば監督の完全に行はれざるに歸して除かるべし。之に就いても當事者は自ら反省して、要なき取越苦勞や老婆的心配を取除かざるべからず。吾人此の場合に於いて、少年野球團組織の可否に就き、遍く之を世論に問ふの必要あるを認め、先づ以て吾人の所見を公にすこ云爾。

獨逸本國の處分圖



米國視察雜感(五)

宮館貞一氏談

教育こ密接の關係あるもので、米國で著しく發達して居るのは小兒の娛樂及び體育に關する公共的設備の完備せることで、其の中で最も面白く感じたのは『プレーグラウンド』の制度で此の事は啻に兒童の體育を向上せしむるのみならず、不良少年の數を減じ根本的に病根の治療を施す上に於て缺くべからざる設備である。『プレー、グラウンド』に付いては他日詳しく申述べ、識者の參考に供したいこ思ふて居る。

兎に角宗教的信念又は感化の事實の上に現はれて居るものが少からぬのである。由來米國人は眼前向き、金錢崇拜の外に眼中一物もなき俗惡極まる民族こ見做されて居る人が多い樣である。が事實は極端から極端に趨つて居る、一方に算盤を手にし邪錢を勘定する傍、他方に於て崇高なる理想や信念に立脚つて居るものが比較的多いのである。前には戰爭中の犠牲的精神を麗しく說明して居る短詩の意譯を申し述べたが、近時米國の西部沿岸一帶の地方に蔓延しつゝある東洋人排斥の惡論に對しても米國人中說得の議論を唱へて居る者が往々にしてあるのである。近時ロサンゼルスの宣教師ブロワーこ云ふ人は『神の教旨を遵い外國人に宣傳するこ云ふこごは舊約に明記せられ三千年來の大使命である。現に外國宣教を世界の隅々迄實行しつゝあるに拘はらず、米國に來る黄色人米國に居住して眼のあたり會見しつゝある是等外國人に對して之を排斥するこ云ふ事は何事である。斯くして存在の第一要義を沒却して居るのである』こ痛快なる論を爲して居る。

鍊膽錄

慧羆和尚

三笑生

◇慧羆和尚は、相州成願寺を董し、道譽頗近に高かつた。

◇小田原侯は、法を聽かんこ欲し、特に人を遣はして、和尚を城中に迎へ來らしめた。和尚が往つて見るこ、暫く待つて與れろこの事である。和尚は、一室に通され待てごも〳〵引見する模樣がない。それも其の筈、侯は其の時恰度酒宴の最中であつた。

◇和尚は何こ思つたか、紙筆を請うて『大守一國領、我是風外身、卒客無卒主、寬恕不宣』こ云ふ一偈を書き遺したまゝ、サッさこ歸つて仕舞つた。

◇程經て、侯は和尚を引見しようこしたが、其の時は影も形も見えなかつた。其晩の事である。和尚は其の姿を金指石岡鄕に顯はし南米岡地の小庵に安居して居つたが、或る日、一人の男を傭うて來て、青銅三百文を與へ、地面を指圖して、一つの穴を掘らしめた。

◇男は、兎に角和尚の言ふが儘に、一つの大きな穴を掘つた。そして其の由を和尚に告ぐるこ、和尚は『ごーれ……』こ往つて、其の掘つた穴を能く視て居つたが、『ヨシ〳〵野衲が這入るから埋めよ』こ言つたまゝ、其穴に飛び込んでスックこ立つた。此の男は、之を見て大いに驚き、急ぎ村長の所に往つて、其事を告げた。村長は訝みながら往つて見るこ穴の中の和尚は、宛然木でも植ゑたやうに屹立したまゝ、息を引取つて居つた。此の不思議の道力に感嘆せぬものはなかつた。

◇生死を自由にするこの出來るこ云ふ丈が禪の極致のやうに心得てはならないこは、屢々前にも述べた筈であるが、然し慧羆和尚の立化の如きは、殼常の修養鍛鍊を以て能くすべきここではない。和尚の出稽の樂には固より得て容易く與ひ知るべからざるものがある。

…[illegible]…雇はれ十年乃至十數年無…[illegible]…給にて奉公せる報酬こして…全然破壞されて丁稚は所謂店員こ…なり非常は月給制度こなり從來…の…大…たる…社長が社員に住宅を供せんこし…[illegible]…純然たる權利の主張…に徹しても如何にもなり…界の暗…は物價の騰貴による生活難を訴へ…社會さへあれば待遇運動を…社者の殆ご全部月分に及ぶものあるに拘らず…社長の俸給が僅少なる上賞與の…ないが這は四圍の關係及び相當…輕も數ケ月こいふが如きは下級…の教育ある階…運動が表面に…に一時…

祝平和克復
朝鮮郵船株式會社

祝平和克復
三井物產株式會社
京城支店

祝平和克復
京城電氣株式會社

祝平和克復
本店 東京日本橋區西河岸
支店 大阪市東區安土町二丁目
出張所 奉天、天津、上海、香港
株式會社 大倉洋紙店
京城出張所
京城南大門通二丁目
電話四九〇番

祝平和克復
仁川本町
藥種卸商 北島藥店
電話一參四番

米雜穀委託販賣輸出商
北島五郎商店
電話一七三番 電略(キ)又八(キタ)

仁川府東公園
會席御料理 八阪樓
電話三六番

製鹽並に回漕業
仁川海岸町
堀力太郎
電話長四七 長一〇番

阿波共同汽船會社代理店
撫順炭特約販賣並に海陸運送業
内外船舶代理店
仁川本町四丁目
野口商會
電話一七三番

仁川内里
諸雜貨卸商
赤松吉藏商店
電話七六六番

海陸運輸業
仁川海岸町
稅關貨物取扱
各保險取扱
協同組
電話長五二 八二〇番

仁川本町
千鳥正宗仁川支店
電話三五九番
振替京城一八七番

仁川本町一丁目
運送通關業
慶田組
電話四二番

仁川本町四丁目
日鮮人向雜貨商
鈴木倭商店
電話一壹一番

仁川海岸町
米雜穀委託賣買
尼ケ崎汽船元扱店
高杉昇商店
電話長五五番

仁川府支那町
仁川水產株式會社
電話一八六番

仁川本町一丁目
解人夫請負並通關業
福島組
電話五三五番

大阪商船株式會社
仁川支店
電話長二一〇〇 一五五〇番

祝平和克復
上等口付卷煙草
金剛
二十本入定價十錢
金剛は敷島の姉妹煙こして
新製し愛煙家の
座右に供せらるゝ
如何に品質の
優良あるかを!!
御試喫あれ…………
東亞煙草株式會社

祝平和克復
朝鮮銀行

祝平和克復
撫順炭
其層百三十尺以上百九十尺に亙り全層を通じて同樣の性質を有せる石炭なり
其色漆黑にして光輝强く炭質堅硬なる石炭なり
揮發分に富み尤も燃付よき有煙石炭なり
灰分極めて少量にして『クリンカー』を生ずることなく燃燒十分なるが故に汽罐の鐵板に損傷を及ぼすこと少なき石炭なり
撫順炭は汽罐燃料こして日本產一等炭に匹敵し特に鐵道機關車及船舶焚料に適す
撫順炭は特徵こして揮發分多きを以て瓦斯製造用こしては最優等の石炭なり
撫順炭は一般工業用には尤も適當せり
撫順炭は著火力に富み家事用こしては尤も便利適用なり

本溪湖炭
最も多くの固定炭素を含み『カーヂーフ』炭に類似せる石炭なり
適當に酸素を供給せば八千『カロリー』の强熱を發する石炭なり
適度の粘結性を有し多くの骸炭分を含める良質の石炭なり
本溪湖炭は『カーヂーフ』炭こ同じく船舶焚料殊に遠洋航路に適す
本溪湖炭は鍛冶用に尤も適當し且又本溪湖炭製出の骸炭は其質堅く發熱力强く鎔鑛用に適當せり
本溪湖炭は尤も火持ち永く一度完全に燃付くこきは本炭こ等しき良炭なり
け保火し得る良炭なり

煙臺炭
半無煙の石炭なり
固定炭素量尤も多く百分中七五七四平均を有する石炭なり
煙臺炭は家事用に使用するも煤煙の患なく常に室内の清潔を保つ
煙臺炭は煉炭製造に適す
煙臺炭は一般工業用に亦適し殊に石灰窯に之を用ゆるこきは其品質を優良ならしむるの特點あり

南滿洲鐵道株式會社
鑛業部販賣課出張所
京城南大門通五丁目(電話長一七七〇番電信(テユ))
龍山京町 同貯炭場
電話二〇三番

支那 結局調印か
各國の諒解を得て全權委員を更迭せしめん

支那講和委員の對獨逸講和條約調印拒絕に就ては同委員長陸徵祥氏は調印の爲めヴエルサイユに赴かんとするを同委員王、顧氏等之を遮りたるもの丶如く右善後策に就ては北京政府は再び訓令を發し五大國其他各國の諒解を得たる後結局支那全權委員を更迭せしめ或は在佛中の施肇基、胡惟德氏等を新委員として調印せしむるに至るならんとの報あり（東京特電）

英國皇帝の祝電

英國皇帝は各植民地長官に宛て左の祝電を發せり（倫敦電報）

講和條約調印は帝國を通じ深甚の感謝を以て迎へらるべし之に依りて帝國を荒廢し全世界を混亂したる恐ろしき戰爭は終結を告げたり調印は自由平等の勝利を示す吾等は之が爲に測るべからざる犠牲を拂ひしものなり朕は朕の人民の歡喜と感謝と來たるべき平和の年に於ける幸福と光榮に對する祈りを分つものなり

漢堡に騷擾勃發

漢堡（獨逸）に騷擾勃發し形勢重大ならんとす（倫敦電報）

獨艦自沈確實

キール軍港に碇泊中なりし獨逸軍艦弩級戰艦オストフリースランド號以下十隻は全部自沈したりとの外電ありだるが右は確實なるが如く之等軍艦は條約成立後聯合國に引渡す可きものなれば前のバーデン號其他の自沈に倣ひ引渡しの屈辱を受くるを屑しとせず此擧に出たるものならんと觀察せらる（東京特電）

前獨皇太子歸國

前獨逸皇太子は和蘭より獨逸に歸りたり（巴里電報）

伊墺軍事密約

伊墺兩國間に軍事密約ある事通信社に據り發表されたり該密約は本年四月締結されしものにて伊國は墺國に對し殊にスタインマルク、ケルンテンに於る軍隊に爆彈及び武裝品を供給する事、ケルンテンに於る騷擾の場合は軍事的共同動作を執る事、クライン北部の地域を伊太利に割讓する事、伊太利の南チロル占領に對し代償としてケルンテン全部を墺國領とする事等を明記せりと（巴里電報）

米國軍備擴張か
陸軍三十二萬建設決定

米國來年度陸軍三十二萬建設の件は上下兩院の協議會にて決定せり本年十二月以降の常備軍は廿二萬人とする豫定なり國論は今や聯盟成立如何に拘らず軍備擴張の必要を認めたり（紐育電報）

間島學生不穩

間島局子街に於ける師範學校中學校等は最近喇叭を吹き鐘を鳴らし日貨排斥を呼號し隊を作して市中を練り歩くより道尹公署に於て嚴重取締ると共に學校の解散を命じ居れるが最近漸く平穩に歸しつゝあり（局子街電報）

間島 不穩と官吊暴動

張作霖督軍對孟恩遠督軍の確執は間島に於ける官吊相場を暴落せしめたり乃ち二十一日は廿九吊を押し二十二日は廿五吊を落し二十三日には三十吊八百文を暴落せしめその結果日貨の取引杜絕し物價の昂騰を來したるに付軍警中衣食に窮し變の生ずるなきを保せず一方學生團の排日運動あり形勢穩かならず（局子街電報）

英米 鐵道敷設互讓
英國廣徽鐵道敷設權要求

曩に支那政府は浙江、廣州、溫州間の鐵道敷設權を米國に許せる件に關し英國は自國の勢力範圍を犯すものなりとして支那に抗議を提出し其後交涉中なりしが最近に至り英、米二國直接協議の結果英國は米國の敷設權を承認する代り別に廣州より安徽省徽州に至る鐵道敷設權の要求を支那政府に申込みたり（北京電報）

米大使伊集院氏か

駐米大使石井菊次郎子の後任には現駐伊大使伊集院彥吉氏說有力也（東京特電）

我特務艦隊凱旋

地中海に出動中の佐藤少將麾下の第二特務艦隊は二日朝佐世保に凱旋せり同艦隊は大正六年六月より休戰迄に汽船軍艦合計七百八十八隻輸送人員七十萬人を護衛し敵戰三十四回に及びたり

大井第十二師團長凱旋

大井第十二師團長は二日朝御用船宮崎丸にて門司に凱旋し同夜下關山陽ホテルに一泊三日午前九時五十分發列車にて佐賀に向ひ同地一泊五日朝入京の上參內伏命の事に決定せり下關市にては同ホテルに於て三鞭を擧げて將軍凱旋を祝せり（下關特電）

關東長官祝賀

林關東廳長官は五日官邸に旅順大連の官民を招き平和克復祝賀の宴を張る可し（大連特電）

條約局新設 公布

二日勅令を以て外務省に條約局新設の旨公布されたり（東京特電）

南北和議更に進まず
安福派新國會解散主張

政變の爲め一時中絕の姿なりし和平會議再開問題は徐總統及び國務院側が列國の思惑を顧慮せる結果表面其促進方法を取りつゝあるもの丶如く去月二十四日北方代表王揖唐氏、汀紹杰氏等は南下折衝の命を受け

同時に國務院よりも

李純氏及び南方代表唐紹儀氏に對し和議開催方打電したり而して徐總統は二十三日別に熊希齡氏と會見し和議斡旋を依賴し熊氏は熊希齡、梁士詒、張一麐、張謇の四氏を上海方面の和議疎通主任に、王芝祥、莊蘊寬兩氏を北京方面和議疎通主任に擧げ會議再開の準備を整へ居れるが昨今の形勢にては南北果して眞に和議成立の希望を有せるや否や甚だ疑問とすべく殊に最近西北籌邊使徐樹錚氏が國務院に和議籌備所を設け自ら之に當りて活動を開始し毎週三回の國務院會議にも必ず列席して其勢力は獨能く和議問題の全局を左右するに足るものあり隨つて同氏の行動は、著しく世人の注目を惹きつゝあるが北方派の和議方針は依然漸進的に局部妥協を行ひ

南方の自滅を俟つて

統一實現を期するに在るべしと揣摩する者多く又事實廣東方面は陸榮廷派李根源派陳炯明孫文派の三分野を呈して孰も自家勢力の下に廣東を掌握せんとする野心を行し陳炯明氏の如きは福建を李厚基氏に讓りて廣東を自派の手中に收めん事を北京政府に懇請し密に妥協を圖りたる形跡あり南方派の形勢斯の如しとせば和平會議の再開は形式丈けにても實現困難なるべく安福派にては舊國會との連絡成立したる上は王揖唐氏より徐總統に對し和議再開の條件は新國會を解散すべしとて條件を提示したるやの說あり即ち安福派が新國會解散に依りて徐總統の地位に動搖を來すが如き事なき確實なる保證を與へざるに於ては先づ以て安福派の態度に甚だしき不安を感ず可く總統として和議再開よりも安福派との諒解こそ先決問題とせさるべし夫が爲めか一說には又朱啓鈐氏北方總代表を辭せば王揖唐氏代りて就任すべしとも傳へられつゝあるが要するに和議の進展は前途猶遼遠と謂はざる可からず

小額紙幣不足

財界の繁忙物價の騰貴は銀行券の增發著しく實に二億圓臺に上りたるが一方銀行發券も激增し補助貨の需要增加も少からざるものあり殊に昨今鮮內の出廻り農家の繁忙等は補助貨需要の聲を高め居る模樣にて鮮銀理財課に對する地方支店よりの小額紙幣送要望は少からずこの爲日本銀行よりの輸送も裕ならず五月には十九萬五千圓に上りしも六月には僅々六萬五千圓に過ぎず一旦仕向けたりと云ふ十萬圓は近く到着の豫定につき直に各地に分送の筈なれど補助貨の金融緩和は望まれざる如し唯京城は現在殆ど不足なし尚ほ最近鮮內に於ける小額紙幣の流通推定額は二百三十七萬圓に達し居れりと

總督平和祝賀會
總督の祝辭＝米總領事の答辭

電報の如く長谷川總督は二日午後零時三十分より官邸に於て文武勅任官各國領事等を招き平和克復祝賀の午餐會を催したるが當日總督は席上左の祝辭を爲したり。

聯合各國が正義人道の爲めに戰ひたる所謂世界的大戰は茲に確實に正義の勝利となりましたるは誠に同慶の至りであります、殊に米國大統領に依りて提議されたる國際聯盟の成立したる事は誠に吾人の慶賀に堪へざる處であります、惟ふに之に依りて世界の平和は永遠に確保せられ恐らくは將來人類の歷史より戰爭なる文字を除去するに至る事と信じます、此の光榮ある記念すべき日に當り各國の紳士諸君と共に其の歡を共にする事を得るは私の衷心欣喜に堪へぬ處であります、茲に諸君と共に杯を擧けて各國講和委員の成功を祝し人類の平和を祝福し世界に於ける吾人の同胞と共に其の歡びを分ちたいと思ひます、終りに臨み來賓各位の御健康を祈り謹みて乾杯し度いと思ひます。

右に對し米國總領事ベルグホルツ氏は簡單に答辭を述べ總督の健康を祝して一同乾杯し尚別室にて歡談の上二時退散したり

獨墺人所有財產 贈與認可

獨墺人所有財產中左記動產を內地人に贈與すべく其の許可申請中の所六月三十日附許可ありたり

仁川府松峴里七番地所田二千八百二十八坪、同里八番地林野二千六百七十坪、贈與人パウル、レールバウム、讓受人奧村文次郎▲仁川府萬石町四十一番地所在垈一千五百四十七坪、同四十一番地所在垈二百十八坪、同地上建附倉庫四棟、家屋一棟、新町十一番地所在垈二百五十六坪、贈與人カール、ウオーター代理人パウル、パウマン、讓受人奧村文次郎

來年度豫算編成
諸經費に膨脹を來さん
鈴木度支部長官談

大正九年度の朝鮮總督府豫算は各部及び所屬官署長官より

最近提出濟

となりしが未だ其大體さへ決するに至らず之が査定に就ては愼重の考慮を要するものあり、毎年の豫算に於て見らるゝが如く從來總督府は產業、交通、敎育、司法、警務等各般の事業に向つて世界の進運に隨伴し推行すべき必要の施設を進めつゝあり、來年度に於ても勿論新起の計畫を要し各の起案に對しては漫然新規を許すべきに非ず、然れども一面歲入に限りある上

明年度に於ては

騷擾事件の善後策として別に經費增加を見るは當然の事なり、假令ば鮮人官吏の待遇改良の如き、最近に增加せる五百名の警官俸給の如き、一時に膨脹せる裁判所監獄費の如き其の他一般官吏の增俸等を數へ來れば必然的經費の增加は決して少額と言ふべからず若し夫れ更に

警備機關の

改革等にして行はれんか更に歲出の膨脹を要し豫算の編成上樂觀を許さゞる者あり之に對しては止むを得ず比較的不急の事業を繰延べ又は見合しめて收支を合致するの外なく此點財務當局として甚だ苦心の存する處なり

蠶業界の新傾向（上）
覺れる大地主の養蠶獎勵
總督府技師 十時雄次郎氏談

總督府技師十時雄次郎氏は先月十日頃より南鮮に於ける蠶業狀況視察中の所一日歸任せり氏の歸來談に曰く

生絲未曾有の昂騰に伴れ繭價亦空前の相場を現出し爲めに從來の農民さへも近時養蠶に對して一顧を與へざりし普通農事專門の大いに乘氣し來れるもの丶如く全羅方面にては新に

內鮮折衷

の蠶室を建築する者續出するに至れり。桑栽培には從來道當局に於ても半ば強制的の態度を以て農民に臨むの程度なりしが此の頃の繭の高價に伴れて多量に飼育せむと欲し自ら進みて栽桑しつゝあり隨つて桑苗の如きも外に高値に取引せられ農民は亦漸く『桑を植ゑざるべからず』との感を抱き自發的に明年の養蠶に對する桑樹の準備を爲さむとするの曙光あり甚だ喜ぶべき現象と云ふべし從來內地人の農民は

普通農事

を目的とし純粹の農事經營に從事せんが爲渡來せるものなれば養蠶に關する經營と智識は比較的少かりしも最近に繭價の變動、騰貴に伴れ農事經營の餘力を利用して養蠶せむとて栽桑したる者多く今年是等內地人の植ゑたる桑は夥しき數量に上るなるべし。此の傾向兩三年繼續するを得ば自然に鮮人を啓發し經濟的見地より其利益を知りて養蠶せむとする者と其の風に倣はむとする者多出し

飼育戶數

は非常に增加するなるべし。全羅南北道、殊に北道は大地主多きが是等農事經營者は主として水田經營を目的とするが故に專ら稻作の改良增收等に力を注ぎ兎角養蠶を輕視する風あり小作人に對しても何等指導獎勵を爲さざりしのみならず小作人の養蠶も抑止さるゝの風さへありたるが近來米價の高騰の爲め一般に農家は有福となりたるも有福となりたる農家は少くとも自作農以上の

地主階級

に止り小作人は寧ろ經濟上の苦痛を加重したる狀態なれば是等苦境より救濟するには各種の副業を獎勵して副收入の增加を圖るより外に途なきを覺り到る處に點在せる丘を利用して養蠶を勸め以て小作農の副收入增進に努めむとする者續出したるは殊に喜ぶべき事と云ふべし

楊平郡繭販賣 京畿道

楊平郡にては既に第一回繭共同販賣を執行したるが繭の出廻り盛んなるを以て來る十二日同郡廳に於て第二回の販賣を行ふべく今回の豫定石數は二百石なるが午前十時に入札すべきを以て入札參加希望者は前日迄に同地に到着するを要する由

營業追願 東拓林業

東拓林業部にては會社設立當時より申請中なりし同社營業目的中に『林業及び附帶事業』を追加するの件は六月三十日附許可されたり

客車改造 滿鐵京管局

滿鐵京管局に於て豫て二等客車及び廚房付三等客車各四輛に對し客車改造の施工中なりしが二十九日迄に三輛を竣工し殘部も近く竣成すべしと

普校講習會 總督府主催

總督府主催公立普通學校教員講習會は來る八月一日より同月十四日迄十四日間京城女子高等普通學校に於て開催せらるべきが講習員は公立普通學校朝鮮人訓導にして各道長官の選拔に係る者四十名なりと講習科目並講師左の如し

（一）發音學及發音矯正法 東京高等師範學校教授 岡倉由三郎
（二）敎育 總督府視學官 上田駿一郎
（三）體操 京城高等普通學校敎諭 横地捨次郎
（四）科外講演（題目講師未定）

師團長檢閲

淨法寺第二十師團長の隨時檢閲は愈々二日午前八時より開始步兵第七十八聯隊に臨み細密に檢閲したるが淨法寺旅團長井戶川少將も臨時檢閲に立會ひたり

大原氏歸朝

昨年四月歐米巡遊の途に就きたる朝鮮郵船會社大原新太郎氏は七月一日神戶入港の北野丸にて歸朝したるが近く來鮮すべしと

外山氏訪府

外蒙古地方の視察を終へ歸京の途次來城中なる外山高一氏は二日午前總督府に山縣政務總監並に各局課長等を訪問せり

練習所卒業式

警務總監部練習所にては二日午後二時より同所に於て第三十三回卒業證書授與式擧行、所長代理宮川警部より長期卒業生四十五名、短期卒業生九名に對し夫々卒業證書を授與したるが總監部よりは保安課長永浦三氏臨席せり

道廳吏員昇級 京畿道

京畿道廳及び所屬官署判任官五十六名及び同雇員、地方費吏員百三人並に管內學校職員百九十二人は六月三十日附を以て定期昇級したるが道廳內の昇級者に對しては二日午前十時松永道長官より夫々辭令を交附せり

敎員昇級辭令 京城府

京城府廳にては管內小學校六十四名、普通學校敎員二十三名に對し二日金府尹より六月三十日附昇級の辭令を交付せり

人事

▲伊藤忠太氏（工學博士） 二日夜入城巴城館へ
▲福井代議士 南下退城

鳥瞰錄

平和克復全世界を通じて之を祝はぬものはなからう▲イヤ一人ある未だ戰爭を續けようとする者が唯一人ある何うしたものか支那は獨逸と講和しないと云ふ一人戰爭をやる積りだらう▲が他人の事は何うでもよい聯合國では盛に平和克復の祝賀會をやつて居る日本でも一日全國で平和祝賀會をやつた▲京城も準備の都合で今三日祝賀會を開く但だ結構な々前古未曾有の大動亂が此處で落ち付き一段落を告げたのだから遠慮することはない大いにやるべしだ▲出來る丈け喜び出來る丈け祝つて置いて其れが濟んだら直ちに後の仕事に取りかゝれ▲今大いに喜び大いに祝ふは後で大いに緊張して戰後の經營に全馬力をかける準備である▲喜ぶ可き秋に喜ばざれば緊張すべき秋にも緊張し得ない今日は大いに慶すべきも明日は大いに緊む可きである事を忘れてはならぬ▲戰爭の結果世界の形勢は大いに變つて來た戰爭其物で變つたのは所謂世界改造の第一期である第二期の改造が來ねばならぬ▲第二期改造は今日以後である旣に其徵候の見はれて居る支那や露國は何うなる合衆國の內政は何うなる愛蘭問題は何うなる▲他に姑く措いて彼國と支那が何う云ふ時は之に伴れて日本の立場は重要な地位に置かれる譯だ▲戰勝の平和を祝すべきだが祝ひ潰れて足らず立たなくなつては戰敗に劣る不覺であると丈けは誰でも知つて居るのだらう▲本欄に本當君の事を書いたが同君は川村局長とは何等の關係がないと云ふ訂正が來たから揭げる▲前略川村局長と關係を御止置き下され度懇願奉り候然取殘され今は唯東京便りのみ待ち侘居ると云ふ頗る恐なる境遇御賢察の上御一笑下され度候▲夫から最後に一句を添へて曰く『梅雨晴や汽車著いたさて伸びあがり』

大阪株式（至急電報）

二日 後場止 前日比較

鐘紡	三九一、九〇	七、五〇
同新	三七二、九〇	七、九〇
東紡	二八二、九〇	六、七〇
東新	一八六、〇〇	三、九〇

矢（掬ひ投げ）島海
山（下手投げ）一湊
川（上手投げ）福柳
花（寄り倒し）御西

仁川期米

二日前場（安保合）前場引…
寄付 十八圓十九錢 十八圓十四錢 十八圓十七錢 十九圓九錢…

東京期米特電

三十日前場 寄付 高值 安值 引け

暴風警報

風強かるべし 低氣壓は支那東北部にありて…

祝平和克復
御料理 京城旭町一丁目
千代本
電話二一七七三九五番

祝平和克復
永登浦
朝鮮皮革株式會社
永登浦電話二一五六番
京城南大門通一丁目廿番地
朝鮮皮革株式會社販賣店
電話一〇八二番

祝平和克復
京城 大倉組出張所

祝平和克復
京城太平通二丁目一
播本恒太郎
電話 一一〇番 三七六番

祝平和克復
合名會社 古河商事株式會社 京城出張所
古河鑛業會社 京城出張所
京城南大門通二ノ二五
電話長五八九番

祝平和克復
直輸入羅紗
諸官衙被服用達
富田屋 羅紗部 洋服部
京城太平通二丁目
長電話七二二番
振替京城九〇番

祝平和克復
御料理
京城本町二丁目
花月
電話五七 三三〇番

大祝世界平和

祝平和克復
農具 蠶具 肥料
營業部 京城南大門通
製作工場 京城北米倉町
戶田春藏本店
電話長 三八六番 三〇六五番

祝平和克復
新千代本改
御料理
京城旭町一丁目
千歲
電話二〇八二番

祝平和克復
京城明治町貳丁目
京城魚市場
電話長一四七八番

京阪合 木戶錢 四十錢 ◎ 割引料金 廿五錢 京城

京城の平和克復祝賀會は愈今日

『やあお目出度う』

下圖は今日の祝賀會場たる景福宮内の慶會樓

婦人見學團前記

見學の順序定まる

水道係は斯して歡迎　如何に耳目を樂せるか

京畿道廳では這回の婦人見學團に非常なる賛意を表され當日は種々便宜を圖つて下さる筈ですが往十里電車終點から京城水道の水源地迄は約卅町の路程でありますので水道係では特に同所で

御携帶品を お預かりした上是を水源地まで運んで下さいますお辨當などはみんなお預かりして運びますから非常に身輕になれます、係員の案内で水源地に到着しますと一應門内廣場の大天幕で休憩し此處で水道係主任から大體の説明を聽いた上始めて構内の見學に移るのです休憩所には給水栓と水質試驗の標本が陳列してありますから水の善惡と給水栓の構造は一目で分ります見學を終ると充分

汗を拭うて 少憩した後船で漢江を下るのです船は板張りで握り心地を善くした上に苫で屋根を葺ますから風通しがよく爽快な事は請合で御座います船中には熱い御茶冷たい麥茶を澤山用意して置きますから御自由にお上り下さい[illegible]で船を捨ると仁川水道の取水場に案内されます、内徑八尺、高さ低水面三十八尺餘の高塔がある之が取水場で

唧筒を以て 汲み上げられ、水源地に送られる水源地は約六千餘坪の地域で機關室、沈澱池、濾過池其他の設備があるのです取水場から汲み上げられた源水は水源地で色々の池を經て機械を通つて沈澱濾過され鳳山の後方山頂の三萬七千坪の淨水池に送られ茲から仁川をはじめ永登浦、京城へ配水されるのです仁川へは二十吋の鐵管で始興、金浦、富川の三郡を通り七里餘の山を越えて行くので京城へは十六吋鐵管で送られるので彼の

漢江人道橋 に架設してある大鐵管が夫であります斯くして仁川水道の見學が濟みますと河風涼しい構内の天幕張りの休憩所で漢江を見下しながら水道係の好意に成る茶菓の饗應を受けた上解散するのですが、一日の見學が如何に皆樣の知識を肥やしお目を樂ませる事でやう、是は第一回、第二回の見學團に參加された婦人令孃方には直ぐ御想像の出來る事と思ます、お待ち下さい當日を…

申込は一日も早く

今度の婦人見學團は船で漢江を下るのです、從つて其日急に船を増加する譯に參りませんから定員の百名を超ゆますと殘念ながらお斷り申上げます何しろ月曜の事ではあり船遊びを兼た趣味津々たる見學の事ですから申し込みの刻到するのは火を見るよりも明かです參加希望の方は社内見學係まで一日も早く…

歸化鮮人の生活

家内は鮮語戸外では露語　熟々日本の眞意を覺る

烏蘇里から歸つた小泉通譯官の談

昨秋より南烏蘇里地方に從軍中であつた軍司令部附小泉通譯官は月末無事凱旋したるが二日往訪の記者に語りて曰く『私は

西伯利出征 中主としてノーキエフスコエ、及びスラヴヤンカ地方に在つて常に露國歸化鮮人と接觸して居た、ノーキエフスコエを中心として附近の部落は殆んど歸化鮮人ばかりで彼等は總て農業を營んで居る同地方は北海道よりも緯度は南に位してゐるが、日本海から來る

濃霧に關係 でもあるものか麥、小麥は一切出來ず稗、燕麥等を作つて居る、鮮人は唯自分達が食ふに困らぬだけ農作してゐるので更に開墾されて居ない曠漠たる土地であるから大農式の開墾でも開始すれば多大の收穫があるであらう、同地方は日韓併合當時排日の主謀者が入り込んだ處で、排日の策源地とも云ふ可く、

屢々數百名 の團體を作つては國境に侵入した事もあつたが、今回の騷擾には一切加はらず平穩無事であつた、哈爾賓、浦鹽、ニコリスク地方に於ける不逞の鮮人は絶えず檄文を飛ばせて排日の煽動に努め、は脅迫して叛旗を飜すべく勸したが、彼等は少しも其れに應じようともしなかつた、皆等は日本を恨み日本人を咀つてゐるものも居ないではないが

日本軍出動 以來、過激なる過激派が影を潜め今では進んで業に就く事が出來る嬉しさ、逐次日韓併合の意義を解すると共に、自分等が過去の行動を非なりと自覺したからである、今では一般に日本軍に對して好感を持ち何かと便宜を圖つてゐる、ノーキエフスコエ、北スラヴヤンカ以北バラバシ地方に行くと漸次露人が多くなるが併し

重なる住民 は鮮人と云つて良い、市街地に居住する者は煉瓦建丸木造りの露西亞家屋に住つてゐるが田舍に行くと純朝鮮式の家も見られる、是等の住民の中には五六十年前から生活の壓迫に堪へ兼ねて流れ込んだものがあつて此處に移住してより自分で丁度三代目だと云ふものもゐた、言葉は家庭に在つては

專ら朝鮮語 を用ゐて居るが學校や教會では露西亞語許りで子供でも立派に露西亞語が話せる歸化鮮人の女の子には美人が多く楚々として風にも堪へぬ月見草のやうな嫋娜なのも居た歸化朝鮮人は兵役の義務を有してゐるので軍籍に身を置いてゐる者も尠くない大抵下士以下であるが中には少中尉もゐる此地方から東部戰線に出征し

勳功著しき 爲め中佐まで昇進したものが一名あつたが露都から消息があつた限り跡絶えたと云ふから或はボリシェヴィキに殺されたのであらう歐洲方面に出征した鮮人は屢々人種の區別をされた爲め非常に憤慨してゐる、我が日本が排斥した行爲は間違つてゐる、是からの戰爭は必ず人種の戰ひで我々東洋人は日本を盟主に戴いて自衞の道を講じなければならぬと眞面目に唱導してゐるものもあつた、

郵船敦賀丸

姿を隱す　或は沈沒か

日本郵船會社の貨物船敦賀丸は夜半他船と衝突したるものと見られ其後同船の行動搜査中なるも確むるを得ず尚倉庫郵船支店に何等の入電なし（東京電報）

講演者岡田秀氏（記事參照）

濃艶なる 趙碧雲

七月中旬來朝　梅こは味の違ふ女優

支那女優趙碧雲一行は東京の林觀[illegible]氏の斡旋によりて來朝の事に決定したるが氏は語りて曰く『一行は女優二名、男優八名

都合十名 にして目下香港にて東洋汽船日本丸に乘船すべく準備中なり多分同船にて七月十五日前後來朝する事となるべし一行は本邦著の上余と打合す必要ある二三の必要なる衣裳を調ふる爲め横濱に來り夫より先づ大阪を振出しに

神戸東京 等にて興業すべく横濱には相當の劇場なき爲め興業を見合す事となり居れり上演の藝題等は未定なるが尚過般來朝せる梅蘭芳一行は單に人氣のみにて其の藝術が日本人及び一般外人には諒解に苦しむの點多く殆ど外人に取りては無味のものに終りたるに鑑み今回は日本人及び

一般外人 にも親しみある時代物『三國史』の如きものを上場する筈にて前回梅蘭芳一行に於て與へ得ざりし支那劇の好印象を日本觀客の頭腦に殘し得べしと信ず一行は廣東の劇團にして衣裳其他も前回の

梅一行 とは其の趣を異にし頗る絢爛なるものなれば定めて好評を博すべく何れ五日中には興行箇所及び出物等一切決定すべし』と（東京）

陸海軍大凱旋式

近く東京に於て擧行

近く帝都に於て陸海軍の大凱旋式を擧行すべし當日は兩陛下皇太子殿下の行幸啓を仰ぎ奉るべく代表部隊は武裝の儘市中を行軍し宮前の壯觀を呈せん（東京電報）

起訴八千三百名

全鮮の騷擾事件處分數　最も多いのは保安法違反

三月一日騷擾始まつてより六月十八日迄に各裁判所の檢事局で受理した件數は一萬六千百八十三名であるが其の内起訴したのは八千三百五十一名、不起訴が五千八百五十八名、他廳に移送したのが一千七百七十八名で未だ終了しないのが百九十六名であるが此の起訴された八千三百餘名の内で一番多いのは保安法違反の六千百六十一名で全體の七割四分に當り其の次は騷擾罪の二千百十二名で二割五分に當り其他出版法違反、犯人藏匿、證據湮滅、放火、脅迫、公務執行妨害、不敬罪、窃盜等で起訴された者は合計七十二名で約一分に當つて居る又同一人に對する保安法違反又は騷擾以外の併合罪若くは牽連罪は總て保安法違反又は騷擾罪の内に含めてあるのであるさうな起訴件數を各地方法院別に列記すると左の如くである

▲京城一千六百八十五名▲公州五百四十二名▲咸興九百三十五名▲平壤一千五百九十三名▲海州一千五十四名▲大邱一千四十一名▲釜山七百七十三名▲光州七百二十八名▲合計八千三百五十一名

すべしとの迷信盛んに行はれつつあり（倫敦電報）

仁川の大相撲

二日目の勝負

仁川興行二日目は前日の人氣に引換へ聊か寂寥の感なきに非ざりしも午後より八分の入りを見頗る緊張せり打出五時四十分一行は三日午前六時列車にて元山に向ふ筈（仁川）

岡田氏講演

朝鮮教育研究會主催（總督府囑託）東京女子高等師範學校教授岡田秀氏の講演は既報の如く二日午後四時半より京城高女講堂に於て開催せられ岡田氏は『國語の性質及び國語教授』と題し學校教育に於る國語の訓練が目的なりしと[illegible]

平和祝賀

京城日報讀者慰安會（一枚二人共通）

期日、七月三日正午より五時迄　本券持參の讀者に限り入場無料

會場　大正館　喜樂館　優美館　團成社

京城日報社

晋州鮮人祝賀

一日晋州小學校に於て平和祝賀會を催したるが來會者二百餘名內鮮人及び中華民國人總代の祝辭あり鮮人は演說中に過般の騷擾は鮮人全體の意思に非ず吾人は光榮ある日本帝國の臣民として講和の成立を祝すべしと述べ萬歲を唱へ盛會なりしと

不逞鮮人逮捕さる

不穩文書の製造元

騷擾以來獨立新聞、國民新聞等其他凡そ八種に亘る不穩の文書を配布し無智の鮮人を蠱惑しつゝありたる不逞鮮人に就ては警務官憲に於て常に搜索を怠らず之が撲滅に努力し來れるも判明せず昨今に至る迄此種不穩文書の撒布しつゝありたるが去る三十日に至り竟に其本據を突き止め成外三名を逮捕せる由なるが孰れも不逞學生にして府內市內諫洞二十九番地居住の私立徽文學校二年生金盛德は右の不穩文書十八枚を所持せる處を其筋の手に逮捕せられたり

世界滅亡說

倫敦では盛んに稱へて居る

倫敦にては西曆一千九百二十九年（大正十七年）年末に世界滅亡

誤つて轢殺す

市内西大門二丁目職性自動車部運轉見習盧大恩(二二)は廿九日午前六時竹添町三丁目百四十五番地先に於て練習中同番地金姓女母出召史(七)を誤つて轢き殺したる爲鍾路署へ引致取調べ中の處過失致死として一件書類と共に檢事局へ送られたり

演藝

…□…▲壽座　鳴島曾文藝一行三日の變り外題左の如し▲石頭天三場▲かたみ下駄二場▲見返り柳二場▲花喜劇伊達の細川三場

讀者慰安會は愈々今日

◇歡喜の平和に適はしき催し◇

◇何卒御遠慮なくお越下さい◇

小資本成功 するには最善の策と最良の手段を選ばなければならぬ此頃の物價の高い時に一町村一名限りの本社特約店となれば百貨商店が無資本で仕入れ大商人となれる經驗で出來る方法を授く急ぎ郵券封入照會あれ 內容及百貨表請求あれ 東京神田錦町 日本通商株式會社

月七十圓 收入 取扱店長及勸誘外務員募集 素人も採用す 本業は大藏大臣認許有價證券保證付販賣業なり 本社外事課へ履歷書及身分證明書を添へ左記へ

七十一回 七月八月くじ 新券値段十圓三十錢 東京早稻田 日本厚生株式會社 外事課

△賣却乘馬二頭 李王職御下賜馬 至急賣却シタシ希望ノ方ハ左記ニ御照會被下度候 京城北米倉町

朝鮮總督府 一起重機船武藏號新造工事入札ス詳細ハ七月四日以後ノ官報ヲ見ヨ

村上商店 仁川府濱町（電話五一〇番）

大二商會

木村商會 仁川府宮町 電話三三一番

雜貨卸商 南方商店 仁川本町（電話一六六番）

客主業 沈能德 仁川府龍里 電話三六三番

會席御料理 榮亭 仁川府宮町 電話四二九番

祝平和克復 土木建築請負 諸官衙御用達 電氣電話機械販賣 私設電話工事請負 小野田セメント販賣 並ニ運送業 高島周祐 京城明治町二丁目 長電話五七三番

祝平和克復 高麗人參製劑所 南鮮一手販賣 菅藥店 京城黃金町四丁目 電話二五九九番 全南木浦府

各種硝子 小野玻璃器製造所 京城林町百六十二番地 電話二七九一番 弊工場製品は品質本位として鮮原料より製造せしものにて價格最も低廉なり

祝平和克復 東洋生命保險株式會社京城支店 京城鍾路一丁目 電話長六五一番

祝平和克復 鮮滿唯一の設備 パイン萬年筆製作所 京城府本町一丁目 電話三〇七七番 振替五一九四番

祝平和克復 株式會社常盤商會營業所 ▲今般業務擴張の爲左記に移轉仕候間一層御引立願上候 京城太平通二丁目五八番地

祝平和克復 京城株式現物團（イロハ順） 新田耕市商店 京城櫻井町一丁目電話一八八一番 田中友吉商店 京城府本町二丁目電話九九三番 丸五商會有田長商店 京城永樂町二丁目電話一四九八番

祝平和克復 京城黃金町 東京建物株式會社京城支店 長電話一六八一番 電話一三八一番

祝平和克復 京城南大門通貳丁目 堀井膽寫堂 京城出張所 電話長四〇二番

祝平和克復 株式會社第一銀行京城支店 株式會社百三十銀行京城支店 株式會社十八銀行京城支店 株式會社漢城銀行 株式會社朝鮮商業銀行 株式會社韓一銀行 株式會社京城銀行

京日案內

移轉 下村泰浩 京城本町二丁目三九 電話八六六番

職工募集 男女數名 京城清涼社 京城岡崎町八

◎結球白菜種子 川上洋行

藥局生及看護婦見習 仁川小倉病院

◇鮮語科◇英語科 京城太平町

ほねつぎ 柔術道場 明治町

給仕貳名入用

社員高給招聘 日清生命支社

年金恩給 江州屋本店

移轉 古城菅堂

恩給立替 西村商會

鮮語速成教授

活字 竹內活版製造所

三男俊儀豫而病氣の處養生不相叶本日午前十時死去致候間此段謹告候也 追而葬儀は來る四日午後四時半寺に於て執行可仕候 大正八年七月二日 父 田中常次郎 親戚 田中道眞 西岡靜太郎 [illegible]村再造 秋吉富太郎 曾我勉 林山金次郎 友人總代 平木金藏

同新 同船 同所 一五五、五〇 一九一、〇〇 一三九、九〇 一六九、〇〇 一二五、〇〇 三、五〇 高 若嶋 常陸(掬ひ投げ) 南 龍 逆 栃木山(寄り切り) 大錦(下手投げ) 對馬洋 大錦

下關期米特電 先限 一圓三十二錢 [illegible]

みだれ咲き

第七十六回 島山碧波作 森田久畫

清水館に待ち受けて居た刑事は相手が身分のある婦人と知つて途中で言葉を交すのも至極叮嚀であつた、其の素行の上に於て好ましからぬ噂があつたもの、明治維新の元勳として其の名は海外にまで洽き伯爵二階堂友春の令孃たる事を知つて居るから、何事に依らず慇懃の態度を續けて早稻田署へ引上げて來た。

『甚だ失禮ですが、どうか署長室で一寸お待ち下さいまし』

初江を署長室に案內した刑事は小使に茶などを持つて來ることを命じて此の部屋を出て行つてしまつた。

『私を參考人として調べるのかしら』

彼の女は不安と憂慮の念を抱きながら署長との會見を待つて居た。

『どうもお待たせ申しました』

温顔に微笑を浮かべながら入つて來たのは、豫て顏馴染である署長の根岸警視であつた。

『暫く御無沙汰をして居ります』

世に在る時には、よく子爵家を訪れた人であるから、初江は叮嚀に會釋をした。

『其の後は私こそ』

署長の根岸正は、格好の言葉が出無いで椅子へ腰を卸した。

『本日は態々お呼び立て致して何共濟みません』

斯う云つて底光りのする眼を初江に浴びせた。

『どう致しまして』

初江は署長の口からどんなことを云ひ出すかと思つて、夫に對する應答を考へて居ると。

『斯う云ふことをお聽き申すのは甚だ禮を失して居るやうですが貴女は昨夜山中家へ入らつしやつたさうですな』

『はい………』

俯いては瞳を躍らせた初江は然りと答へて伏目勝ちに署長の面を仰いだ。

『夫に就て子爵家からは貴女がと內外呼應して賊に入られたと云ふ訴へが出て居ますが、貴女は飛んでも無いことをなさいましたな』

『飛んでも無いと仰しやいます』

『貴女の御行爲はどう解釋して見ても純然たる盜賊の行爲です』

『御尤もでございます然し根岸樣夫は冷やかなる理性に依つて御判斷をされるからで御座いませう、斯樣のことを申ますと自己の辯明と思召すでせうが私にも多少の名譽心は御座います不幸にしてあられもなき取沙汰の犧牲になつて居りますが、私も二階堂伯の娘で御座います、餓ゑて路傍に倒れるやうなことがありましても山中家へ賊に入るやうなことはございません』

初江は泣て前夜の顛末を落ちも無く告げた、するとヂッと考へて居た署長の根岸は。

『然しながら牧野は全部自白をしましたぞ』

職掌柄である、署長は根も無き事を云つて初江の心を曳いて

『ホゝ、さうで御座いますか、然し夫は太陽が西から出る時代になつてのことで御座いませう』

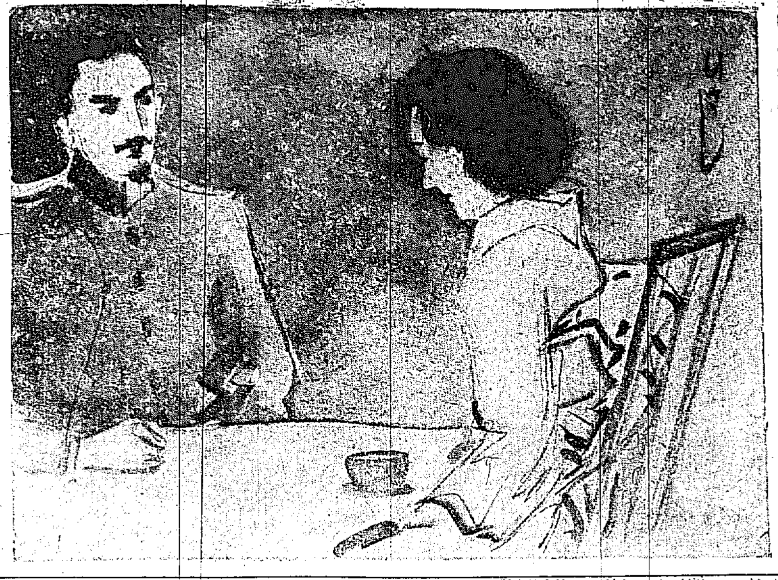
跡方も無きことを云つて自分に自白させやうとするのかと思ふと日頃優しい初江もムッとして云つた、牧野がそんな自白をしないのは判つて居るから、語尾に力を籠めて屹と云ひ放つた、するとニッコリ署長は。

『夫では貴女に御歸宅は願ひますが、今も申上げた通り山中家の邸內に入られたと云ふことがありますから、今後モウ一度御出頭を願ふかも知れません』

署長は初江に同情を寄せ、唯證據不充分として放還をした、唯其所在地だけを個人として調べて置いて放還してしまつた初江は牧野が留置されて居るのを知つて、彼れの爲めに其の冤罪であるのを告げて早稻田署の門を出た。

『あゝ此の先どうしたら宜いのだらう』

彼の女は操子姉弟や我が身の將來に思ひを走らせ、胸に悲痛の二字を刻みながら山中家の方に歩いて行つた。



人蔘キヤラメルは ミルクチヨコレート 夏に安全優美高尚滋養に富む

條約調印の後始末

これからの問題は山東へ 舞臺は我國民の前に轉回

講和條約調印が濟めば各國とも更に後始末に取掛らねばならぬ我國としては差當り山東還付に就て考慮すべき時機となつた。

支那の排日熱 緩和には青島を一日も早く還付することが良いであらう、支那政府からも還付についての談判を早く開始して與れるやうにと我政府へ請求して來たやうであるが然し此交渉の開かれるのは講和條約の批准が終つてからでなくてはならぬ、でなければ獨逸との條約は効力を生じない、還付の條件としては大隈內閣時代に結ばれた日支協約と

前內閣時代 に出來た日支協定によるのであるから山東省に於ける獨逸が獲得してゐた一切の權利と利益とを我國が收得するのは勿論である、次に專管居留地の設定と山東省に來る諸外人の居住、貿易のため都市を開放することなども必要條件であるが最も當局者が考究すべきは日本が當然經營すべき山東鐵道を日支合辦としその代りに高徐、濟順の兩鐵道敷設の際はその資金を仰ぐべき

假契約を結 び日本が優先權を得て既に幾分の金は渡してあるが山東還付の際には更に細微の點までも申合せて本契約を行はしむることである滿蒙鐵道の如きは假契約を結んだ儘で彼是と難題を持出し僅三百萬圓位の工事費に對し六千萬圓の借款を申込み今に本契約を結ばない、日本は再び斯る轍を踏まない樣に注意しなければならぬ、尚ほ埋濰鐵道借款に對しても我國は優先權を得てゐるが之も高徐濟順と同樣に

充分な契約 をして置かねばならぬ、津浦鐵道と山東鐵道との連絡に就ても現在の如き不便を除くことは忘るべからざる條件である、兎角支那は條約しても後日になつて何とか苦情を持出すからそんな機會を與へぬやうに交渉を遂げねばならぬ、今一つ山東省を折角還しても直他國に讓與又は貸與されては何にもならぬから、日支協約にも不割讓の條項はあるが更に念を入れて釘を差して置かねばなるまい』

大阪財界便り

[illegible]大阪に於ける商家には大阪[illegible]主家より若干の資本金を分與され主家の暖簾分をし[illegible]て獨立の[illegible]變つて來て而して戰爭の結果一著しく[illegible]番頭等は悉く會社組織に變更までも權利を主張して止まざる[illegible]ラシイになり飽くよりも俸給の値上を實行して貰ひたき旨を要請した、併し社宅なるを以て社長は大いに憤慨し[illegible]社宅の提供計畫を放棄した[illegible]大阪方面に吸收されてある[illegible]はれる、戰爭以來財界の急激な[illegible]る膨脹につれて新人材の多數は[illegible]營利會社共通の弊として分配が[illegible]始せんとしてゐる本邦に於ける社員の不平の根本原因をな[illegible]のである智識階級の生活難[illegible]因るものにして決して彼等が現在の待遇に甘んじてゐるもので[illegible]の擴大に伴れて職工不足を告げ[illegible]幸ひ多數を出だすに到る工場[illegible]てゐる勞働問題は啻に大阪の[illegible]の職工は何れも生活難に困憊し[illegible]

日報柳壇

剣花坊選

長者

仇そは金貸の長者也 鄭華
▲評、たゞ一篇の小說を十七字に縮圖したといふだけだ

この頃の百萬長者ならない しける
▲評、成金の没落をいふか、さなくは鈴ゑの末路を云ふか、しかしこれだけではたゞこゝだ、詩ではない、今一步再考を望む

こつじきの穏長者の娘也 柳蛙

懸の伯が金貸だ 紫流
▲評、さいふよりいますこし色彩が有つて、哀史を飾つてゐる

人相見長者にあれどもいへず 痴鷗
▲評、刺骨

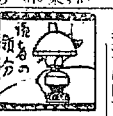
我等の俳句

○ 眞敏
苺むらつた夜の御前ゐの黒い顏だ
子供らと苺 或夜の家の子ら
苺畑に女が來て西日を踏んだ

紅二一六
○女黒髪が夏夜の酒を恐れ落日
木立の閨扇が俺を招く浴衣で
○つゞく每日の浴衣で顏

鳥堂
二人で苺をつゝいて眞顏が うれしい
朝の平和が一粒の苺の赤さ

一八、六、三〇一



覗きの窓

▲素砂のケー生より御相談に與たし御住所氏名を(聴心子)▲尺八の先生へお出しに裂れざる樣に常に椿油にてやり居ますが此椿油以外に植物性の油にて以上の目的に有効なる油御存じの御方は不悧にて御教へを乞ふ(尺八手入生)▲多い信書の取扱に多少の誤謬は免れぬことゝ思ふが六月五日午後六時ミ便東京發信書が京城十七日後七、一九時便の消印で何等の附箋もなく十七日夕配達を受けた此の間十二日間を要せり誤謬とすれば已むを得ぬが豫め信書の遞達期日を豫定して通信するに誠に不便なり願はくは誤謬の點を指摘したる說明を乞ふ(市內大和町住人)▲自分は證明を受くるため京城府廳內地人民籍係に屢々用事あるものなるが受付の人は何時も愛らす事務多忙の內に心安く叮寧に不明の點を數へて下さる今頃の官公吏に實に珍らしき人故に本欄を借り感謝の意を表します(一居住民)▲本町生樣小生儀永年慢性淋病にて困却いたし居り候處不圖朝刊の讀者の領分にて拜讀致し甚だ乍勝手小生にも御教授下され候へば幸甚の至に御座候(觀水洞一五五佐々木方)▲電車の中では能く若い人の蝙蝠傘を兩股の間に挾んで居るのを見受ける餘計な事だが氣に掛る(木魚生)▲踊を習ひたいと思つてゐる者ですが教へて下さる所御存じの方がありましたら本欄まで御知らせ下さいませんか(一讀者)▲狸犬の兒生後一ヶ月餘のもの五六疋居ります愛犬家に無料讓りたし(大和町一甲斐電一一五五)

新刊紹介

▼英語發音と綴字(岩崎民平著)音聲學の研究に音聲學の一般的知識を必要とするは論無き所本書は茲に此見地より音聲學を專ら實用の方面に應用せるものなる點に於て英語の研究者の最も難事とせる點の說明に力を盡せり一讀英學生必讀の好著たるべし(八十五錢東京市麴町區富士見町六の七研究社)

▼文章倶樂部(七月號)純文藝雜誌なるも多く青少年讀者の爲めに文藝の講話、解說等を加へたるは特色とすべし主なるは瞬祇(江口渙)放浪性と定著性(加藤朝鳥)ユーゴーの話(西宮藤朝)等あり、(十五錢東京市牛込區天來町新潮社)

▼演藝畫報(七月號)口繪には京阪大劇場は勿論各地劇場に上場せられし好場面を三色版、石版、コロタイプ、寫眞版等として掲載し記事には和洋劇の近接(高安月郊)劇壇の古老中村歌六、老巧俳優芝居話等を始め斯界の內の噂等を收めたり(六十錢東京市麴町區京橋區南佐柄木町七演藝倶樂部)

▼江戸趣味(七月號)創刊號なり花柳演藝雜誌と銘打つて多く江戸趣味の鼓吹に努めたるも江戸ならざる記事も混入せり主なるは江戸つ子(奥川夢郎)眞一の櫻(三代目小さん)江戸で無一(みはら)等表紙は凝つた江戸紫、用紙も總て日本紙を用ひたり(卅五錢東京市小石川區江戸川廿一芳學館)

▼面白倶樂部(夏季增刊)大馬鹿もの!と題す今井內容を見るに猪川臨風の『仇し仇浪』を卷頭として大倉桃郎の『月の聲』海野秀哲の『大べら坊』武田賀康の『玉子泥之助』天橋青波の『坊主茶屋』等何れも趣味横溢せるものを以て充たされ尚外に特別大懸賞募集あり(四十錢東京本鄕駒込坂下町四十八講談社)

仁川本町四丁目(電話二五番) 磯永洋服店

仁川本町 諸雜貨卸商 井上藤吉商店 電話八六番

鮮人向雜貨貿易 仁川府內里 鬼頭商店 電話六六番

仁川府松林里 日本醬油株式會社 電話七五一番

朝鮮無煙炭礦會社 千年殿保 共保生命保險株式會社代理店 村谷石炭部 電話八一九番

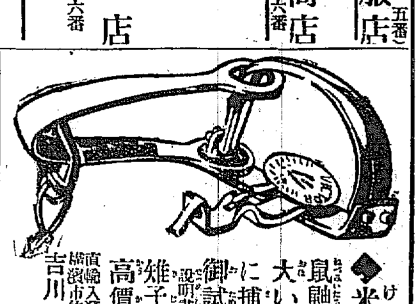
仁川府花町一丁目 坂倉伊平商店 電話六五〇番

仁川府宮町 坂倉株式店 電話三五五番

辯護士 仁川 後藤連平

米雜穀貿易 酒造業 仁川本町四丁目 吉金商店 電話七六四番

合名會社 鈴木商店 仁川本町二丁目 仁川出張所 電話長八二番



◆米國製捕獸器
鼠鼬の類よりどんな大いな獸類でも容易に捕れます是非一度御試し願ます
雉子尾又は栗虫の巣高價買入仕候
說明書定價表は御一報次第送呈
直輸入發賣元 横濱市住吉町一丁目(公園前) 吉川米次郎商店輸入部 振替東京一四二〇五番 電話本局一三二六番

祝平和克復
仁川海岸町一丁目五番地 三井物產株式會社 仁川出張所 電話長六三・四三六一・八 振替京城三〇七四番

中元暑中の御贈答品は
實用第一何れの家庭でも
年中重寶此上なしの
化粧桐箱入 味の素
味の素本舗 鈴木商店 東京市京橋區南傳馬町一丁目 大阪市北區鳴尾町十番

▽祝へや……平和克復!!

▽擧げよ……祝盃サッポロビール!!

笹山章著 ウツボヤ書房發行
新案獨學 イロハ辭典付
鮮語自在
定價五十錢(送料弍錢) ポケツト形二百頁
發賣元 京城日報代理部 振替京城三〇〇番

金銀賞牌廿四個受領

まだく健康になる
美味滋養
創業以來四十年間日本一の賣行ある
蜂印香竄葡萄酒を
常に缺さず召し上れ
每食前一杯づゝで どなたもまだく健康になる!

東京本町 株式會社近藤利兵衛商店